

福島県災害対策本部員会議（第9回）

日時 令和元年10月19日（土）

午後5時00分～

場所 北庁舎2階 危機管理センター

災害対策本部会議室

次 第

1 開会

2 議事

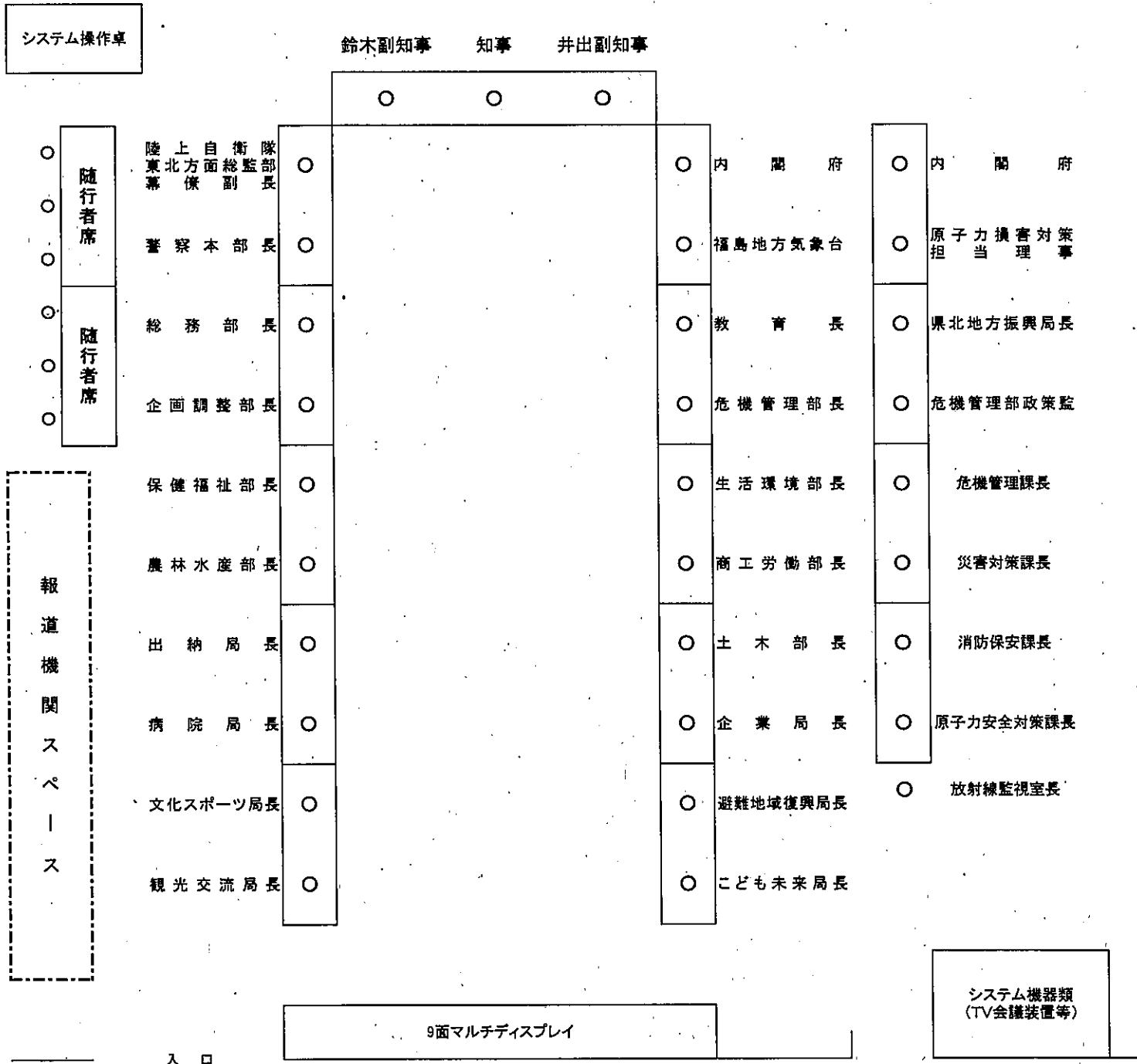
(1) 台風第19号による被害状況と今後の対応について

(2) その他

3 閉会

台風第19号に伴う福島県災害対策本部員会議 席次表

【危機管理センター災害対策本部会議室】

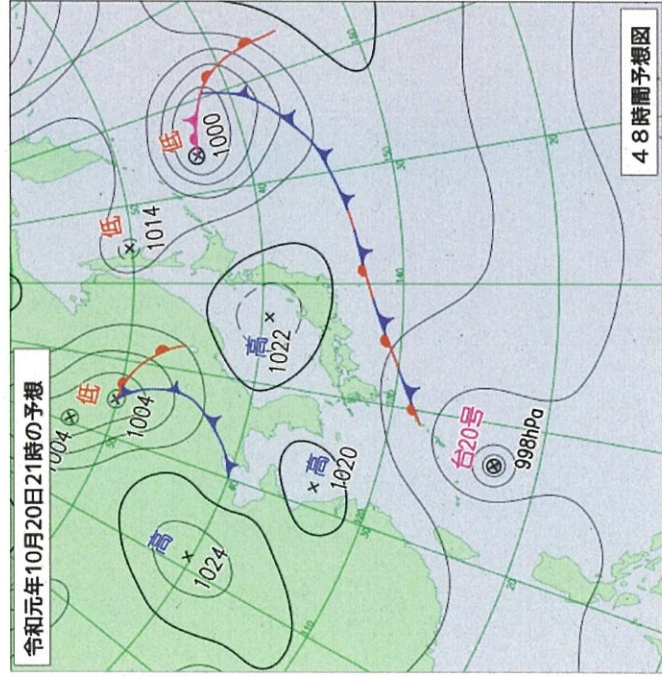


福島県の10月20日までの天気の見通し

今日（19日）は、前線を伴った低気圧が房総半島付近にあって北東へ進んでおり、19日夜には三陸沖に進む見込みです。また、北陸付近にも低気圧があって北東へ進んでおり、19日夜には秋田沖に進む見込みで、雨や曇りとなるでしょう。明日（20日）は、高気圧に覆われるため、晴れや曇りですが、気圧の谷や寒気の影響により、会津を中心に、朝まで雨の降る所がある見込みです。

24時間降水量予想 今日（19日）12時から明日（20日）12時までの 多い所
 浜通り 30ミリ、中通り 20ミリ、会津 40ミリ

台風第19号による記録的な大雨により地盤が緩んでおり、少しの雨でも土砂災害が発生するおそれがあります。また、氾濫が発生した河川では洪水の危険度が高まるおそれがあります。**土砂災害や新たに発生する河川の増水や氾濫に注意・警戒**してください。災害復旧作業への影響に十分留意してください。



発表中の警報・注意報（19日10時32分発表）

福島県 発表中の 警報・注意報等の種別	今後の推移（●特別警報級・警報級・注意報級）								備考・ 関連する現象		
	19日				20日						
	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9		9-12	
大雨 【警戒レベル 2】											
洪水 【警戒レベル 2】											
強風											
波浪											

各要素の予想値は、確度が一定に達したものを表示しています。
 ●で着色した種別は、今後特別警報に切り替える可能性が高い警報を表しています。
 ●で着色した種別は、今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報を表しています。
 ●で着色した種別は、今後警報に切り替える可能性が高い注意報を表しています。

予想天気図（20日21時）

最新の天気予報・気象情報等は、防災情報提供システムや気象庁ホームページ等でご確認ください。



台風第19号に伴う福島県災害対策本部員会議 資料

(R1.10.19 17時 災害対策課)

<大雨特別警報、気象警報の主な発令状況>

- 10/12 14:09 大雨洪水警報発令 → 段階的に県内全域に拡大
- 15:05 土砂災害警戒情報発令 → 段階的に県内に拡大
- 18:10 高潮警報
- 19:50 大雨特別警報 → 段階的に県内に拡大
- 10/13 04:00 高潮警報解除
- 04:35 大雨特別警報解除
- 14:20 土砂災害警戒情報解除
- 14:57 大雨警報解除
- 10/15 09:26 洪水警報解除 → 台風第19号に係る全ての気象警報等が解除

<主な被害状況即報 (特に記載なければ10/19 13:00現在)>

- ・避難所開設市町村数 14市町村 (±0)
- ・避難所開設数 66か所 (△3)
- ・受入避難者数 1,732人 (+26)

・人的被害

- 死者: 29人 (+2) 内訳
- 行方不明者: 1人 (△1)
- 重傷者: 2人 (±0)
- 軽傷者: 42人 (±0)

市町村名	死者報告数	増減
郡山市	6	+1
いわき市	8	+1
白河市	2	±0
須賀川市	2	±0
二本松市	2	±0
南相馬市	1	±0
本宮市	7	±0
飯舘村	1	±0

・住家被害

- 全壊: 10棟 (±0)
- 半壊: 211棟 (+198)
- 一部損壊: 215棟 (+13)
- 床上浸水: 5,646棟 (+4,286)
- 床下浸水: 1,054棟 (+12)

・停電の状況 (10/19 10:00)

県内 約20戸 (いわき市、須賀川市、南相馬市、浪江町)

※ 延べ停電戸数 約43,400戸、停電が発生した市町村数 39市町村

最大停電戸数は、10/13 2:18 約19,200戸 (±0)

<その他(10/19 14:00までの情報)>

- 矢祭町(内川地区28名)で橋が崩落し車両は通行できないが線路上は歩行可能。電気・電話の使用に支障なし。断水状態、井戸水による給水可能。町と地域住民で今後の対応を協議継続中。
- 国のプッシュ型支援
15日以降、ペットボトルや生活用品等が到着しており、毛布やマスク、食料等をいわき市、南相馬市、伊達市等に自衛隊が積極的に搬送。3次支援についても一部発注済み。
また、これとは別に、国独自の支援として、県内の避難所に対する爪切り(500個)を発注済み。
- 海上保安庁の巡視船「まつしま」が、18日15:00から相馬港に入港。船内の入浴施設を開放し、入浴支援を開始(10/18)。
- 10/16付けで、東日本高速道路株式会社等6社の高速道路の災害派遣等従事車両(ボランティア含む)が無料化。各地方道路公社についても10/17付けで料金免除とされたところであり、関係機関へ通知済み。
- 10/19の降雨予想に備え、国からの洪水警報・注意報発表基準の暫定運用の技術的助言について、関係市町村に周知するとともに、住民への丁寧な周知を依頼済み(10/18)。
- 災害救助法の国への適用申請のためのチームを立ち上げ済み(10/18)。
- 被災者の旅館、ホテル等への二次避難についても検討開始(10/18)。
- 被災者の住宅被害について、市町村を支援するため、「罹災証明書交付支援チーム(仮称)」を立ち上げ(新潟県リエゾン職員と連携)。
- 10/21からの物資輸送のため、本日からトラック協会がリエゾンに参加。

台風第19号による土木施設の被害状況及び対応状況

令和元年10月19日(土)

土木部

14時30分現在

1 道路の通行規制箇所の対応状況

(1) 現状

1) 県管理道路の通行止め

10/19 11時00分現在通行止め：64箇所(全体341箇所、うち解除済：277箇所)

(10/18 11時00分現在通行止め：6.7箇所(全体341箇所、うち解除済：274箇所))

(10/19 11時00分現在)

- ・道路・路面崩壊 24箇所(うち、作業実施中 6箇所)
- ・土砂崩落・流出 32箇所(うち、作業実施中 14箇所)
- ・橋梁 3箇所(うち、作業実施中 1箇所)
- ・その他 5箇所(うち、作業実施中 1箇所)

2) 国管理道路の通行止め

- ①国道49号 平田村 道の駅ひらた～郡山市田村町谷田川、
郡山市田村町町山中～郡山市田村町金屋字蛭田(蛭田交差点)

(上記2箇所、解除時期未定)

迂回路：磐越道(小野IC～郡山東IC間：無料解放)

(2) 対応

1) 県管理道路の通行止め

- ①国道115号(相馬市山上～東玉野間)：早期復旧に向け、応急工事を実施中

- ②原町川俣線(飯舘村大字赤坂～南相馬市大原間)：10月15日21時開通

※一部片側交互通行

- ③いわき石川線(いわき市遠野 外)：被災箇所多数のため、当分の間通行止め

- ④国道289号(いわき市田人)：大規模に被災しているため当分の間通行止め

国道289号(只見町黒谷)：大規模に被災しているため、当分の間通行止め

- ⑤国道349号(伊達市梁川町)：宮城県との県境部について、道路の安全を確保し、早期通行を図るため、宮城県と調整をしている。

2) 路面清掃車の配備

市町村道及び県管理道路で使用する路面清掃車や水散布車について、市町村への配備が開始された。

【参考】

別紙1 台風19号による基幹道路の通行止め箇所(p8)

2 河川の被害状況及び対応状況

(1) 現状

県管理河川の破堤情報

48箇所（23河川17市町村）

(2) 対応

応急対策状況

○応急対策済：21箇所（12河川10市町）

○応急対策中：27箇所（14河川10市町村）

【参 考】

別紙2-1 台風19号による河川堤防の破堤箇所（p9）

別紙2-2 破堤が確認された河川一覧（県管理河川）（p10）

3 土砂災害の発生状況及び対応状況

(1) 現状

がけ崩れ 10箇所（5市）

- 1) 福島市佐原字松大坂地内
- 2) 二本松市百目木字下名目津地内
- 3) 二本松市木幡字下境地内
- 4) 白河市菖蒲沢地内
- 5) 白河市土武塚地内
- 6) 相馬市山上地内
- 7) いわき市小川町高萩鹿野地内
- 8) いわき市平谷川瀬字田中内地内
- 9) いわき市三和町差塩字東作地内
- 10) いわき市好間町榊小屋地内

(2) 対応

- ・土砂災害の未確認箇所については、国の支援を得ながら情報収集に努める。
- ・被災状況や斜面状況の確認済み箇所は、速やかに対策の実施について検討する。

4 県北浄化センターの被災状況及び対応状況

(1) 現状

- ・ 台風19号降雨による滝川破堤により県北浄化センターが水没し機能不全となった。
- ・ 関連2市2町(福島市、伊達市、国見町、桑折町)からの流入汚水の処理が不可能になった。
- ・ 県北浄化センターの水没は概ね解消した。
- ・ 緊急措置として塩素消毒による放流処理を開始した。
- ・ 既存の水処理施設を利用した汚水の応急処理を一部開始した。

(2) 対応

1) 緊急措置(消毒)

- ① 関連市町村への下水道利用自粛のお願い(10/13済)
- ② 滝川破堤箇所の応急処置(保原土木で対応中)
- ③ 国、県によるポンプ排水の実施(10/15済)
- ④ 緊急措置を行うための水路等の確保(10/15済)
- ⑤ 緊急措置に使用する消毒剤(塩素)等の確保(10/15済)
- ⑥ 「緊急措置」(10/15開始)

2) 応急復旧(沈殿⇒(簡易処理)⇒消毒)

- ① 既存の水処理施設を利用した応急処理
汚水の一部を最初沈殿池に流入し、応急処理(沈殿⇒消毒)を開始(10/18 19:50~)
- ② 汚水全量を最初沈殿池に流入させ、応急処理を実施(予定)
- ③ スクリーンポンプ棟、管廊等施設内の水没解消(対応中)
- ④ 被災施設の調査・確認、施設機能の暫定回復(対応中)

3) 本復旧(最初沈殿池⇒反応タンク⇒最終沈殿池)

- ① 災害査定に向けた調査、準備
- ② 復旧工事の実施

5 県営住宅の被災状況及び対応状況

(1) 現状

被害発生 18 団地

- 1) 床上浸水 5 団地 142 戸
 (復興公営：壁沢団地 8 戸[川俣町]、
 平赤井団地 17 戸[いわき市])
 (一般県営：叶田団地 56 戸、鯨岡団地 57 戸[いわき市]、
 沖の内団地 4 戸 [相馬市])
- 2) 敷地冠水 1 団地
 (復興公営：壁沢団地[川俣町])
- 3) 断水 3 団地
 (復興公営：平赤井団地[いわき市]、
 一般県営：叶田団地、鯨岡団地[いわき市])
- 4) 停電 1 団地
 (一般県営：鯨岡団地[いわき市])
- 5) 浄化槽故障 3 団地
 (復興公営：平赤井団地[いわき市]、
 一般県営：叶田団地、鯨岡団地[いわき市])
- 6) EV停止 2 団地
 (復興公営：平赤井団地[いわき市]、
 一般県営：滝尻団地[いわき市])

(2) 対応

- 1) 床上浸水 内部被害状況確認済 (2 団地で入居者の住み替え意向確認中)
- 2) 敷地冠水 堆積土砂排出 団地内通路は排出完了、宅地内の完了見込み
 (10/21)
- 3) 断水 ポンプ交換対応中 395 戸 (10/22 110 戸復旧見込み)
- 4) 停電 ブレーカ交換対応中 57 戸
- 5) 浄化槽故障 制御盤等交換対応中 235 戸
- 6) EV停止 復旧対応中 3 基

6 県営住宅及び復興公営住宅の一時的な提供

(1) 提供対象者 台風19号により住宅が被災（罹災証明が全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水）し継続的な居住が困難となった方
※収入基準要件、同居親族要件は問わない。

(2) 提供可能住宅 一般県営住宅 約230戸
復興公営住宅 約70戸

(3) 募集方法 受付期間 令和元年10月23日（水）～25日（金）9時～19時
受付窓口

団地所在地	受付窓口
県北方部	県北建設事務所 行政課
県中方部	県中建設事務所 行政課
県南方部	県南建設事務所 行政課
会津若松方部	会津若松建設事務所 行政課
相双方部	相双建設事務所 行政課

- ・提供を希望する団地が所在する受付窓口に必要な書類を添えて申し込む
- ・罹災証明が未交付の場合は、被災状況の申告により申し込み可
- ・応募数が提供可能戸数を超えた場合は抽選により提供対象者を決定
- ・高齢者世帯や障がい者世帯等へは優先的な提供に配慮

(4) 提供期間 3ヶ月（被災した住宅の修繕、復旧状況により延長あり）

(5) 使用料 無償（電気、ガス、水道代、共益費、給湯器等のリース料は自己負担）

(6) その他 一時的な避難を行った者のうち公営住宅法等の入居資格者要件に該当する者で、さらに継続して入居を希望する者については、災害による特定入居として正式入居へ移行することも可とする。

※いわき方部については、市、県が合同で行います。

(1) 受付期間 令和元年10月25日（金）～31日（木）

(2) 受付窓口 いわき市文化センター 他2カ所

※対象団地等については、10月24日（木）に公表

【参 考】

別紙3 台風19号により住宅が被災した方への市・県営住宅等の提供（p11）

7 応急仮設住宅の一時的な提供

- (1) 提供対象 台風19号により住宅が被災した方に、一時的な避難所として既存応急仮設住宅の空き家を提供
- (2) 対象者 住宅が被災し一時避難を余儀なくされている方
- (3) 提供方法 次の応急仮設住宅をそれぞれ記載の提供先市町（郡山市、須賀川市、いわき市、伊達市、本宮市、相馬市、南相馬市）に対して提供する。

提供可能日 令和元年10月19日（土）

	所在地	団地名	提供可能戸数	提供先市町
1	郡山市	南一丁目	130	郡山市
2		富田町若宮前	260	郡山市(200) 須賀川市(60)
3		日和田町高倉	110	郡山市
4	いわき市	泉	100	いわき市
5		好間工業団地第三	80	
6	伊達市	伏黒	60	伊達市
7	本宮市	恵向	50	本宮市
8	相馬市	大野台第六	160	相馬市
9	南相馬市	高見町第一	70	南相馬市
10		牛越	370	
合 計			1390	

- (4) 利用者の決定 提供を受けた市町において、応急仮設住宅の利用者を決定する。
- (5) 提供期間 3ヶ月（被災した住宅の修繕・復旧の状況により最長令和2年3月末まで延長）
- (6) その他 提供する応急仮設住宅には、経年劣化や長期間空き家であったことによる汚損が見られるほか、住宅設備がありません。

8 公共土木施設の被害状況

(1) 公共土木施設の被害状況 (10月18日(金) 17時まとめ)

- ・対象施設：道路、橋梁、河川、海岸、砂防、下水、港湾、漁港 (ほか)
- ・県被害額等
1, 196箇所、C=40, 178百万円
- ・市町村被害額等 (55市町村)
398箇所、C= 9, 713百万円
- ・県、市町村合計
1, 594箇所、C=49, 891百万円

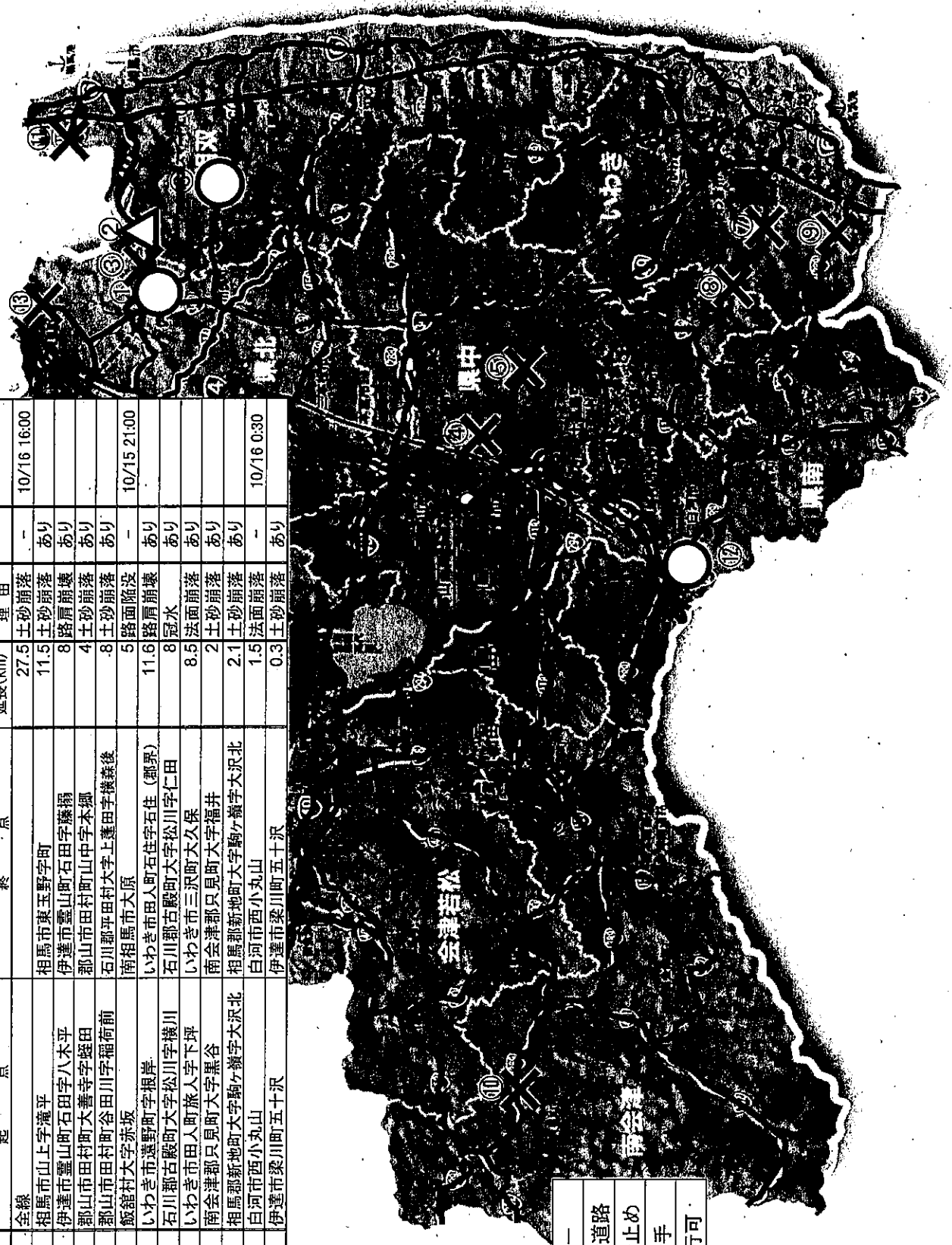
(2) 災害査定官による災害緊急調査の実施

- ・大規模災害発生時に実施される、災害緊急調査を国土交通省防災課に要請
- ・14日に本省災害査定官が本県に派遣され、15日から18日の期間で現地調査を実施済
- ・15日(火)：6箇所現地調査 (県5箇所、村1箇所)
- ・16日(水)：7箇所現地調査 (県6箇所、町1箇所)、
6箇所机上調査 (県4箇所、町2箇所)
- ・17日(木)：7箇所現地調査 (県1箇所、市村6箇所)
3箇所机上調査 (県3箇所)
- ・18日(金)：3箇所現地調査 (県2箇所、市1箇所)
6箇所机上調査 (県6箇所)

台風19号による基幹道路の通行止め箇所【道路管理課】別紙1

令和元年10月19日 11:00現在

路線名	通行止区間	起 点	終 点	通行止区間 延長(km)	規 制 理 由	迂回路	備考
① 相馬福島道路 全線				27.5	土砂崩落	-	10/16 16:00
② 国道115号	相馬市山上字嵩平		相馬市東玉野字町	11.5	土砂崩落	あり	
③ 国道115号	伊達市靈山町石田字八木平		伊達市靈山町石田字藤瀬	8	踏肩崩壊	あり	
④ 国道49号	郡山市田村町大善寺字蛭田		郡山市田村町山中字本郷	4	土砂崩落	あり	
⑤ 国道49号	郡山市田村町谷田川字福荷前		石川郡平田村大字上蓮田字横森後	8	土砂崩落	あり	
⑥ 原町川医線	飯館村大字赤坂		南相馬市大原	5	踏面陥没	-	10/15 21:00
⑦ いわき石川線	いわき市遠野町字根岸		いわき市田人町石住字石住(郡界)	11.6	踏肩崩壊	あり	
⑧ いわき石川線	石川郡古殿町大字松川字横川		石川郡古殿町大字松川字仁田	8	冠水	あり	
⑨ 国道289号	いわき市田人町旅人字下坪		いわき市三沢町大久保	8.5	法面崩落	あり	
⑩ 国道289号	南会津郡只見町大字黒谷		南会津郡只見町大字禰井	2	土砂崩落	あり	
⑪ 国道113号	相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北		相馬郡新地町大字駒ヶ嶺字大沢北	2.1	土砂崩落	あり	
⑫ 国道294号	白河市西小丸山		白河市西小丸山	1.5	法面崩落	-	10/16 0:30
⑬ 国道349号	伊達市梁川町五十沢		伊達市梁川町五十沢	0.3	土砂崩落	あり	



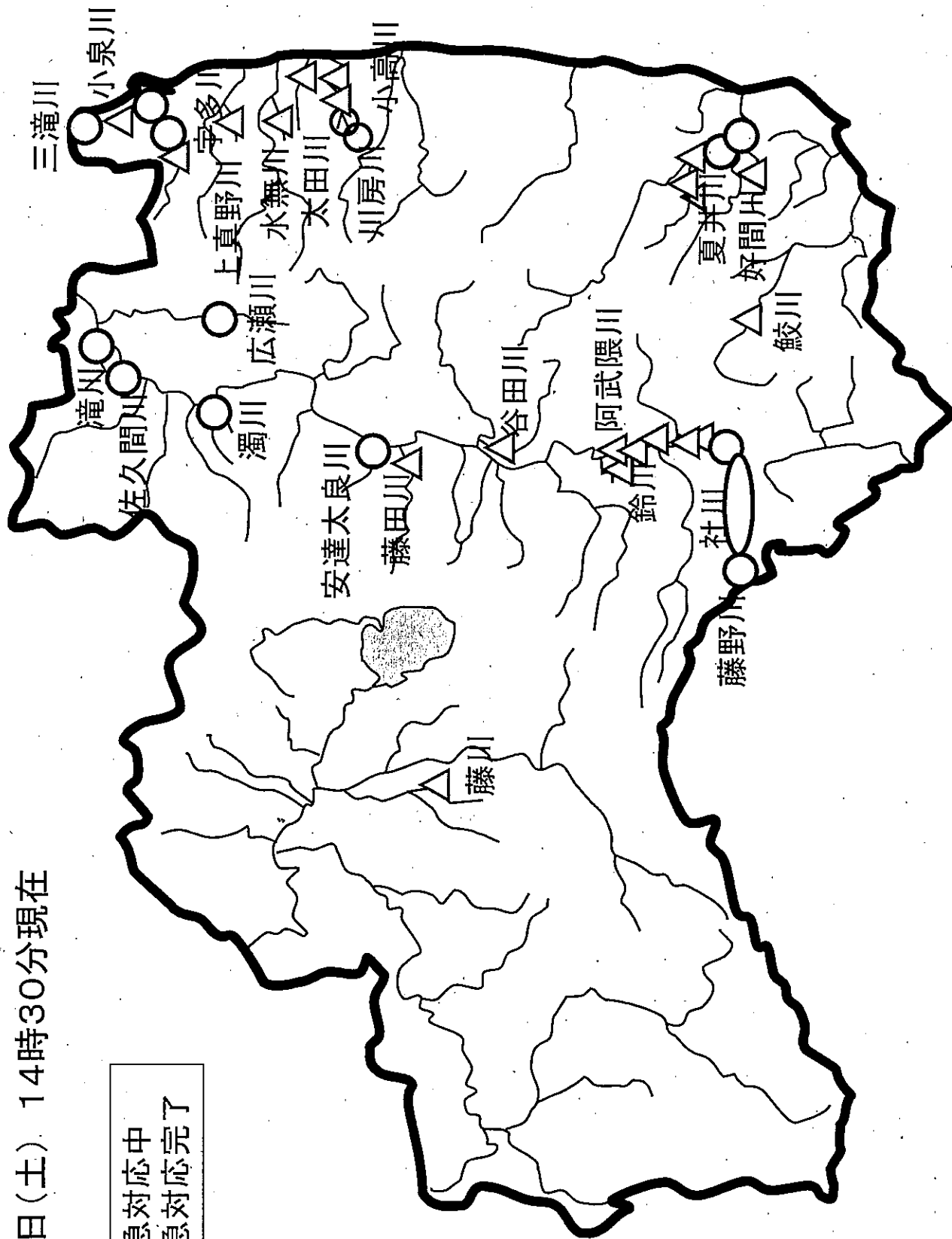
—	凡例
—	基幹道路
X	通行止め
△	着手
○	通行可

台風19号による河川堤防の破堤箇所【河川整備課】

別紙2-1

10月19日(土) 14時30分現在

△: 応急対応中
○: 応急対応完了



■破堤が確認された河川一覧（県管理河川）

別紙2-2

10/19 14:30まとめ

NO.	河川名	市町村	地区名 (ルビ)	左右岸	延長(m)	18日までの対応	完了目標	
1	濁川	福島市	郷野目 (3771)	左岸	15	応急対応(大型土のう)済	10月13日	
2	広瀬川	伊達市	月形町下学津 (747,747,747)	左岸	80	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
3	滝川		成川町二野塚 (777,777,777)	右岸	62	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
4	佐久間川	桑折町	伊達橋 (777,777)	右岸	45	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
5	安達太良川	本宮市	本宮 (8134)	左岸	15	応急対応(大型土のう)済	10月16日	
6	谷田川	郡山市	下行舎 (83347)	右岸	40	大型土のう積み1段+盛土中、1段目完了	10月19日	
7			上行舎 (83347)	左岸	30	大型土のう積み3段中、2段目完了	10月19日	
8	藤田川		日和田 (877)	左岸	50	大型土のう積み2段+盛土中、1段目完了	10月19日	
9	鈴川	鏡石町	成田 (911)	右岸	34	1.5m盛土完了	10月26日	
10			成田 (911)	右岸	69	1.5m盛土完了	10月26日	
11	阿武隈川	鏡石町	成田 (911)	左岸	97	2.0m盛土完了	10月26日	
12			諏訪町 (2777)	左岸	100	2.0m盛土完了	10月26日	
13			玉川村 小宮 (477)	右岸	50	(21日 大型土のう1段目完了予定)	10月30日	
14			矢吹町 鎌ヶ岡 (777,777)	左岸	150	(21日 大型土のう1段目完了予定)	10月30日	
15			中沖 (777)	左岸	100	(21日 大型土のう1段目完了予定)	10月30日	
16			中野目東 (777,777)	左岸	200	(21日 大型土のう1段目完了予定)	10月30日	
17	藤野川	白河市	岡辺 (777)	左岸	45	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
18	社川	白河市	真柳郷之内 (777,777,777)	左岸	65	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
19			藤原中津 (777,777,777)	左岸	10	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
20			藤原高木 (777,777,777)	右岸	90	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
21			藤原内原 (777,777,777)	左岸	120	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
22			藤原内原 (777,777,777)	左岸	260	応急対応(大型土のう)済	10月18日	
23		棚倉町	棚倉町	色 (777)	左岸	125	応急対応(大型土のう)済	10月18日
24				色 (777)	右岸	150	応急対応(大型土のう)済	10月18日
25				堤 (777)	左岸	35	応急対応(大型土のう)済	10月17日
26				石川町 沢井 (777)	左岸	150	(22日 大型土のう1段目完了予定)	10月30日
27				浅川町	榎妻作 (777)	右岸	50	(21日 大型土のう1段目完了予定)
28	榎妻作 (777)	右岸	170		(22日 大型土のう1段目完了予定)	10月30日		
29	榎妻作 (777)	左岸	330		(24日 大型土のう1段目完了予定)	10月30日		
30	藤川	会津美里町	橋丸 (777)	右岸	100	大型土のう積み3段中、2段目完了	10月19日	
31	三滝川	新地町	樋田 (777)	左岸	20	応急対策(大型土のう)完了	10月18日	
32	宇多川	相馬市	西山 (777)	左岸	200	(20日 大型土のう1段目完了予定)	10月25日	
33			南飯沼 (777,777)	右岸	100	応急対策(大型土のう)完了	10月18日	
34			北飯沼 (777,777)	左岸	78	応急対策(大型土のう、仮盛土)完了	10月18日	
35	小泉川		和田 (777)	右岸	20	大型土のう積み4段中、2段目完了	10月21日	
36	太田川	南相馬市	益田 (777)	左岸	160	応急対策(大型土のう)完了	10月18日	
37	川房川		川房 (777)	左岸	30	応急対策(大型土のう)完了	10月18日	
38	小高川		小栗木 (777)	左岸	120	(19日 大型土のう1段目完了予定)	10月21日	
39			金谷 (777)	右岸	30	大型土のう積み3段中、1段目完了	10月25日	
40	水無川		高倉 (777)	右岸	100	(20日 大型土のう1段目完了予定)	10月21日	
41	上真野川		福原 (777)	左岸	300	(21日 大型土のう1段目完了予定)	10月21日	
42	夏井川	いわき市	平原岡 (777,777)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月17日	
43			平原岡 (777,777)	左岸	25	応急対応(大型土のう)済	10月15日	
44			小川町 (777)	左岸	70	盛土、大型土のう積み3段中1段完了	10月24日	
45			平下平塚 (777,777)	左岸	30	18日大型土のう積み完了、背面盛土施工中	10月23日	
46			平下平塚 (777,777)	左岸	30	17日大型土のう積み完了、背面盛土施工中	10月23日	
47	好間川		好間町新田 (777,777)	左岸	25	18日大型土のう積み完了、背面盛土施工中	10月23日	
48	鮫川		通野町滝 (777,777)	右岸	300	大型土のう積み3段中、1段目完了	10月27日	

23河川 17市町村 48箇所

- 今後の進め方：次期降雨予測等を注視し、応急対策を進める。
- 排水ポンプ車の配備：県内に約40台の排水ポンプ車を配置。
(国土交通省東北地方整備局の支援)

令和元年 10月 19日
いわき市・福島県

台風 19号により住宅が被災した方へ市・県営住宅等を提供します

- 1 提供対象者 台風 19号により住宅が被災（全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水）し継続的な居住が困難となった方 ※収入基準要件、同居親族要件は問いません。
- 2 募集方法 受付期間 令和元年 10月 25日（金）～10月 31日（木）

受付窓口	開設時間
市文化センター3階 小会議室	9時00分から17時00分まで
小川公民館	8時30分から17時00分まで
好間公民館	8時30分から17時00分まで

- ・ 申込書類や応募方法は以下のホームページをご覧ください。
- ・ また、上記受付窓口でも応募用書類を配布します。
- ・ 被災証明が未交付の場合は、被災状況の申告により申し込み可能です。
- ・ 応募数が提供可能戸数を超えた場合は、抽選により提供する方を決定します。
- ・ なお、高齢者世帯や障がい者世帯等へは優先的な提供に配慮します。
- ・ 入居時期については11月中旬～を予定しています。

【ホームページURL】

<http://www.city.iwaki.lg.jp/www/contents/1571453025883/index.html>

- 3 提供住宅 市・県営住宅、市災害公営住宅、県復興公営住宅
※対象団地等については、10月24日（木）に公表させていただきます。
- 4 提供期間 3ヶ月（被災した住宅の修繕、復旧状況により延長あり）
- 5 使用料 無償（電気、ガス、水道代、共益費、給湯器等のリース料は自己負担）
- 6 その他 一時的な避難をされた方のうち公営住宅法等の入居資格者要件に該当する方で、さらに継続して入居を希望する方については、災害による特定入居として正式入居へ移行することも可とします。

【問い合わせ先】

いわき市土木部住宅営繕課
TEL 0246-22-7497/FAX 0246-22-7596
福島県いわき建設事務所 行政課
TEL 0246-24-6109/FAX 0246-24-6058



令和元年10月12日～13日発生台風19号による農林水産業被害

(令和元年10月19日 13:30現在)

I 被害の状況 農林水産被害額計 11,220,418千円

1 農業等災害

・農作物等の状況 別紙1

農作物	1,091ha	743,364千円
樹木	21ha	11,368千円
農業等施設	192件	61,237千円
家畜等	857頭・羽	6,942千円
計	51市町村	822,911千円

・畜産関係施設被害

福島県酪農業協同組合酪農総合センター トラックスゲール冠水

2 水産災害

・別紙2

3 農地等災害

・53市町村 2,329カ所 8,326,000千円 (別紙3)

4 林業等災害、治山災害

(1) 林地被害

・16市町村 34カ所 1,137,300千円 (別紙4)

(2) 林道施設

・38市町村 270路線 934,207千円 (別紙5)

(3) 林産施設等

・15市町村 27カ所 被害額調査中 (別紙6)

(4) 森林被害

・昭和の森 風害折損 0.5ha

・県民の森、緑化センター 現時点で被害なし

II 今後の対応

被害を受けた農作物等の技術指導を行うとともに、被災施設の復旧に向けた支援を検討する。

特に、冠水等の被害を受けた農作物については、生育の回復や病害虫対策に係る現地指導、技術情報の提供等、きめ細かな技術指導を行っていくこととし、また、生活関連施設である農業集落排水施設についても、応急復旧を最優先して取り組んでいく。

その他の被害を受けた施設等についても、市町村、団体等と連携し、早急に被害の詳細が明らかとなるよう調査を進めるとともに、速やかな復旧が図られるよう取り組んでいく。

〈現在の取組状況〉

(1) 技術情報の発行

- 令和元年10月 9日 「台風19号に対する農作物等の技術対策」
- 令和元年10月16日 「台風19号による水害に関する農作物等の技術対策」

(2) 相談窓口の設置

各農林事務所、水産事務所に農林水産物の技術対策、資金、各種支援制度等の生産者等からの相談に対応

(3) 農地等災害への応急対応

- ・ 査定前着工制度の活用状況

4市町村 6地区 実施額260,300千円(別紙7)

(4) 防災重点ため池の緊急点検

防災重点ため池(点検対象1,340カ所)の緊急点検について市町村の支援を行い、点検を終了。

(5) 農地の湛水排除

相馬市和田地区の農地湛水被害において、東北農政局から災害応急用ポンプを借り受け排水作業中。

(6) 林道施設及び治山災害等の応急対応

生活道として活用されている林道2路線「坂下新宿線(相馬市)」、「柳沢線(伊達市)」は管理市町村において応急工事等を進めている。

III 県有施設の被害等

- ・ 防災林造成事業工事現場(小高)で施行中の盛土が市道に流出 →10/18 撤去完了
- ・ 調査船「拓水」 冷却水取水管の目詰まり
- ・ 内水面水産試験場(猪苗代)のスライド式ゲート倒れる
- ・ 水産資源研究所 屋外消火栓損傷(種苗生産に影響はない)
新地火発からの温水供給停止(放流用魚は放流済みのため影響なし)
親魚や研究用魚であるホシガレイ、アワビの親貝、稚貝を10/17,18に水産海洋研究センターへ避難
- ・ 県取締船「あづま」の浮棧橋 チェーン1本破損(ワイヤーで対応)
- ・ 林業研究センター(郡山市) 場内道路の1箇所で路体流出。(復旧方法を調整中)また、敷地内のスギ立木1本が倒伏。(直営で処理完了)。

IV その他

- ・ 林業研究センターで10月19日(土)に開催を予定していた第44回福島県林業祭は中止。
- ・ 「フォレストパークあだたら」で被災者等を対象に、温泉の無料提供を開始。(当面10/31日まで)
- ・ 福島県沖に漂流船5隻あり。福島海上保安部と取締船「あづま」合同で捜索活動。1隻確認したが海象悪く回収できず(10/18)
(福島海上保安部：海難事故につながる恐れが低いことから対応打ち切り)

台風19号による農業等被害状況とりまとめ

令和元年10月19日12:00時点
農業支援総室農業振興課

	市町村数	被害面積・件数	被害額(千円)
①農作物	48	1091ha	743,364
②樹体	10	21ha	11,368
③農業等施設	29	192件	61,237
④家畜等	4	857頭・羽	6,942
合計	51		822,911

【内訳】

① 農作物

地域	市町村名	作物名	冠水等面積 (ha)	被害額 (千円)	備考 (被害等の状況)
県北	福島市	きゅうり、りんご、トマト等	19.50	166,569	冠水、土砂流入
	川俣町	水稻	2.00	2,050	冠水
	伊達市	かき、水稻、きゅうり等	128.91	175,991	冠水、風害
	桑折町	水稻	19.00	2,921	冠水
	国見町	水稻、りんご、ねぎ等	37.00	43,546	冠水、風害
	二本松市	水稻、りんどう	12.65	1,196	土砂流入
	本宮市	水稻、キャベツ、トマト等	1.82	1,543	冠水、土砂流入
	大玉村	りんご、水稻等	2.91	2,236	土砂流入、風害
	小計		223.79	396,052	
県中	郡山市	ねぎ、ブロッコリー、水稻等	85.27	91,165	冠水、土砂流入
	田村市	水稻、ねぎ、ミニトマト等	14.25	6,587	冠水、土砂流入
	三春町	水稻、きゅうり	0.51	656	冠水、土砂流入
	小野町	水稻	1.69	334	冠水、土砂流入
	須賀川市	りんご、きゅうり、いちご等	33.97	142,664	冠水、土砂流入
	鏡石町	水稻、きゅうり、りんご等	104.86	調査中	冠水、土砂流入
	天栄村	水稻、はくさい、りんご等	8.43	調査中	冠水、土砂流入
	石川町	水稻、にら、トマト等	4.83	調査中	冠水、土砂流入
	玉川村	水稻、トマト、きゅうり等	139.90	調査中	冠水、土砂流入
	古殿町	水稻、ミニトマト	1.00	2,033	冠水、土砂流入
	小計		394.71	243,439	
県南	白河市	トマト、きゅうり等	調査中		
	西郷村	水稻	調査中		
	泉崎村	水稻、トマト	調査中		
	中島村	シクラメン、サンチュ、きゅうり等	0.61	16,978	浸水
	矢吹町	なす、きゅうり、ブロッコリー等	調査中		
	棚倉町	水稻、いちご	調査中		
	矢祭町	水稻、いちご	調査中		
	塙町	水稻、いちご	0.20	4,225	
	小計		0.81	21,203	
会津	会津若松市	りんご、アスパラ、西洋なし等	69.53	調査中	
	磐梯町	そば	調査中		
	猪苗代町	そば、トルコギキョウ等	108.00	3,643	
	喜多方市	水稻、はくさい、りんご等	3.03	1,620	
	西会津町	水稻、そば	0.93	867	
	金山町	水稻、いも類、こんにく等	1.95	2,285	
	昭和村	宿根かすみそう	0.04	135	
	会津坂下町	水稻(飼料用)、りんご等	1.00	960	
	会津美里町	りんご	78.30	3,139	
	小計		262.78	12,649	
南会津	南会津町	水稻、トマト	0.28	555	
	只見町	水稻、野菜類	3.25	2,020	
	下郷町	そば	0.05	6	土砂流入
	小計		3.58	2,581	

相双	相馬市	大豆	90.00	11,816
	南相馬市	水稲、大豆、きゅうり	33.00	9,164
	新地町	水稲	12.20	12,337
	飯館村	そば、にんにく、かすみそう等	5.22	944
	広野町	水稲	0.20	201
	川内村	水稲、そば、りんどう等	63.00	17,692
	浪江町	花き、野菜類、ぶどう	1.62	15,254
	葛尾村	水稲	0.46	32
	小計		205.70	67,440
いわき	いわき市	水稲、野菜、果樹	調査中	
	小計			
農作物被害合計			1091.37	743,364

② 樹体

地域	市町村	被害面積	被害額	主な品目
県北	福島市	20.00	9,572	りんご、もも
	伊達市	調査中	調査中	もも
	桑折町	調査中	調査中	もも
	国見町	調査中	調査中	もも
	小計	20.00	9,572	
県中	三春町	0.05	360	りんご
	小計	0.05	360	
会津	喜多方市	0.02	4	りんご
	会津坂下町	0.1	905	りんご
	小計	0.12	909	
南会津	南会津町	0.86	233	りんご、りんどう
	下郷町	0.06	294	りんどう、アスパラガス
	小計	0.92	527	
いわき	いわき市	調査中	調査中	日本なし
	小計			
樹体被害合計		21.09	11,368	

③ 農業等施設

地域	市町村名	件数	被害額	施設名
県北	福島市	調査中	調査中	ハウス付帯設備
	伊達市	5	調査中	パイプハウス
	小計	5		
県中	郡山市	2	11,000	牛舎、乾燥調製施設
	田村市	15	2,312	育苗センターほか
	須賀川市	3	909	ライスセンター、パイプハウスほか
	鏡石町	調査中	調査中	パイプハウス、堆肥舎
	石川町	調査中	調査中	パイプハウス
	玉川村	調査中	調査中	パイプハウス
小計	20	14,221		
県南	白河市	12	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	泉崎村	4	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	矢吹町	1	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	中島村	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	埴町	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	棚倉町	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
小計	17			
会津	磐梯町	35	2,326	パイプハウス、牛舎
	猪苗代町	57	調査中	パイプハウス・畜舎
	喜多方市	10	962	パイプハウス
	北塩原村	1	11	パイプハウス
	会津美里町	1	35	パイプハウス
	小計	104	3,334	
南会津	南会津町	5	155	パイプハウス
	小計	5	155	
相双	相馬市	6	1,464	育苗用ハウス
	南相馬市	3	300	パイプハウス
	新地町	2	調査中	パイプハウス
	飯館村	1	175	パイプハウス
	楡葉町	1	1,500	パイプハウス
	川内村	14	12,000	ライスセンター、パイプハウス
	浪江町	13	26,000	ビニールハウス
	葛尾村	1	2,088	農機具倉庫
小計	41	43,527		
いわき	いわき市	調査中	調査中	ハウス、梨選果場
	小計			
施設被害合計		192	61,237	

④ 家畜等

地域	市町村名	頭羽数	被害額	畜種名
県北	川俣町	816	64	ブロイラー
	小計	816	64	
県中	郡山市	19	6,878	乳用牛
	石川町	6	調査中	肉用牛
	小計	25	6,878	
県南	矢吹町	16	調査中	肉用牛
	小計	16		
家畜等被害合計		857	6,942	

(別紙2)

台風19号による水産関係被害状況

令和元年10月19日 11:00 現在
生産流通総室 水産課

分類	漁協名等	地区	被害状況
海面漁協	相馬双葉漁協	松川浦	漁船一隻船体に損傷
		”	松川浦のノリ網、支柱が一部流失
		相馬市 尾浜	相馬原釜地方卸売市場が水道復旧まで休場 市場休場により試験操業休止 10月24日再開予定
	南相馬市	鹿島地区荷さばき施設 床上浸水 (真野川漁港)	
	いわき市漁協	いわき市 小浜	船外機船(小型船)一隻転覆
加工	小名浜水産加工 工業協同組合	いわき市	トラック1台水没
さけ増殖	真野川 鮭増殖組合	南相馬市	河川敷の鮭やな資材流失 作業小屋2棟損傷
	新田川 鮭繁殖漁協	南相馬市	鮭やなの大部分が流失 ふ化場の水槽、配管が被災
	木戸川漁協	檜葉町	鮭やなの湾曲、網流失 魚取り部分のふた流失
内水面	室原川高瀬川 泉田川	浪江町	同居する事務所が床上浸水
	夏井川	いわき市	事務所建物床上浸水(事務室は2階で無事)
イベント	久之浜漁港 まつり	いわき市 久之浜	(10/20開催予定)中止
	木戸川 鮭まつり	檜葉町	(10/20開催予定)中止

管内別災害報告状況
台風19号災害
(令和元年10月11～13日発生)
【第6報】

令和元年10月19日(土) 12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室 農村基盤整備課

管内名	被害状況		
県北	福島市	2 力所	100,000 千円 (道路1力所50,000千円、橋梁1力所50,000千円)
	二本松市	399 力所	312,000 千円 (田60力所50,000千円、畑20力所10,000千円、 ため池5力所3,000千円、水路300力所238,000千円、 道路4力所1,000千円、揚水機10力所10,000千円)
	伊達市	89 力所	82,000 千円 (田25力所18,000千円、畑14力所10,000千円、 ため池8力所4,000千円、水路14力所34,000千円、 道路25力所10,000千円、揚水機2力所4,000千円、 農業集落排水施設1力所2,000千円)
	川俣町	20 力所	106,000 千円 (ため池1力所30,000千円、水路14力所70,000千円、 道路5力所6,000千円)
	桑折町	2 力所	2,000 千円 (田1力所1,000千円、畑1力所1,000千円)
	国見町	8 力所	8,000 千円 (畑5力所2,000千円、水路2力所1,000千円、 揚水機1力所5,000千円)
	大玉村	10 力所	16,000 千円 (田4力所2,000千円、頭首工2力所3,000千円、 水路4力所11,000千円)
	本宮市	15 力所	309,000 千円 (田8力所2,000千円、水路4力所6,000千円 道路2力所1,000千円、揚水機1力所300,000千円)
	管内計	545 力所	935,000 千円

管内名	被害状況		
県中	郡山市	73 力所	978,000 千円 (ため池2力所25,000千円、水路12力所20,000千円、 道路24力所55,000千円、農業集落排水施設6力所800,000千円、 田25力所25,000千円、頭首工1力所50,000千円 畑3力所3,000千円)
	須賀川市	126 力所	824,000 千円 (田18力所36,000千円、畑1力所1,000千円、 ため池8力所70,000千円、頭首工1力所500,000千円、 水路84力所151,000千円、道路13力所36,000千円、 揚水機1力所30,000千円)
	田村市	240 力所	162,000 千円 (田37力所15,000千円、ため池2力所10,000千円、 道路125力所90,000千円、頭首工2力所2,000千円、 水路74力所45,000千円)
	鏡石町	11 力所	105,000 千円 (農業集落排水施設1力所100,000千円、田5力所2,000千円 水路5力所3,000千円)
	天栄村	44 力所	93,000 千円 (農業集落排水施設1力所3,000千円、田22力所30,000千円、 畑1力所3,000千円、頭首工1力所10,000千円、 水路18力所45,000千円、道路1力所2,000千円)
	石川町	19 力所	328,000 千円 (水路3力所302,000千円、道路6力所16,000千円) 田5力所5,000千円、揚水機1力所1,000千円、 畑4力所4,000千円)
	玉川村	13 力所	321,000 千円 (ため池1力所20,000千円、排水機場4力所100,000千円、 農業集落排水施設3力所200,000千円、田5力所1,000千円)
	平田村	60 力所	60,000 千円 (田36力所36,000千円、畑13力所16,000千円、 農地保全施設1力所3,000千円、水路10力所5,000千円)
	浅川町	36 力所	44,000 千円 (田11力所22,000千円、畑6力所12,000千円、 道路15力所3,000千円、ため池1力所1,000千円) 水路3力所6,000千円)
	古殿町	9 力所	18,000 千円 (田2力所1,000千円、畑2力所1,000千円、 ため池1力所3,000千円、頭首工1力所3,000、 水路2力所5,000千円、道路1力所5,000千円)
	三春町	13 力所	71,000 千円 (水路5力所5,000千円、道路5力所15,000千円、 農業集落排水施設1力所50,000千円、田2力所1,000千円)
	小野町	12 力所	4,000 千円 (田7力所1,000千円、水路5力所3,000千円)
	管内計	656 力所	3,008,000 千円

管内名	被害状況		
県南	白河市	1 力所	20,000 千円 (農業集落排水施設1力所20,000千円)
	西郷村	133 力所	310,000 千円 (田100力所8,000千円、ため池1力所2,000千円、 頭首工2力所210,000千円、水路30力所90,000千円)
	泉崎村	2 力所	18,000 千円 (ため池2力所18,000千円)
	中島村	6 力所	6,000 千円 (田2力所1,000千円、水路2力所1,000千円、 農業集落排水施設2力所4,000千円)
	矢吹町	44 力所	160,000 千円 (田24力所39,000千円、畑8力所27,000千円、 ため池4力所55,000千円、水路7力所29,000千円、 農業集落排水施設1力所10,000千円)
	棚倉町	270 力所	190,000 千円 (田120力所60,000千円、畑50力所30,000千円、 水路50力所50,000千円、道路50力所50,000千円)
	矢祭町	31 力所	51,000 千円 (田10力所15,000千円、畑9力所15,000千円、 水路10力所16,000千円、道路1力所2,000千円) 農業集落排水施設1力所3,000千円)
	埴町	26 力所	155,000 千円 (田18力所9,000千円、頭首工2力所140,000千円、 道路5力所1,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	鮫川村	30 力所	50,000 千円 (田23力所30,000千円、畑5力所18,000千円、 水路2力所2,000千円)
管内計	543 力所	960,000 千円	<小計9市町村>
会津	会津若松市	2 力所	4,000 千円 (頭首工2力所4,000千円)
	喜多方市	6 力所	61,000 千円 (水路1力所2,000千円、揚水機場5力所59,000千円)
	磐梯町	2 力所	21,000 千円 (田1力所1,000千円、水路1力所20,000千円)
	猪苗代町	12 力所	6,000 千円 (田10力所2,000千円、頭首工1力所2,000千円、 水路1力所2,000千円)
	西会津町	13 力所	50,000 千円 (田5力所10,000千円、水路4力所20,000千円、 道路3力所15,000千円、揚水機場1力所5,000千円)
	会津坂下町	4 力所	22,000 千円 (道路1力所2,000千円、揚水機場3力所20,000千円)
	柳津町	7 力所	61,000 千円 (田6力所60,000千円、水路1力所1,000千円)
	会津美里町	13 力所	27,000 千円 (田6力所14,000千円、畑2力所2,000千円、 水路3力所3,000千円、道路2力所8,000千円)
	金山町	2 力所	4,000 千円 (道路2力所4,000千円)
管内計	61 力所	256,000 千円	<小計9市町>
南会津	南会津町	87 力所	222,000 千円 (田14力所14,000千円、畑1力所1,000千円、 頭首工2力所100,000千円、水路63力所104,000千円、 道路7力所3,000千円)
	下郷町	44 力所	229,000 千円 (田18力所121,000千円、水路8力所58,000千円、 道路8力所43,000千円、頭首工10力所7,000千円)
	只見町	28 力所	18,000 千円 (田16力所7,000千円、畑10力所3,000千円、 水路1力所3,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	管内計	159 力所	469,000 千円

管内名	被害状況			
相双	南相馬市	146 力所	340,000 千円 (田43力所134,000千円、畑6力所8,000千円、水路36力所70,000千円、道路46力所44,000千円、排水機場2力所12,000千円、ため池4力所50,000千円、頭首工5力所10,000千円、橋梁1力所5,000千円、農業集落排水施設3力所7,000千円)	
	相馬市	7 力所	320,000 千円 (田2力所32,000千円、ため池1力所20,000千円、水路2力所11,000千円、排水機場2力所257,000千円)	
	広野町	12 力所	32,000 千円 (田11力所31,000千円、畑1力所1,000千円)	
	檜葉町	8 力所	75,000 千円 (田3力所26,000千円、水路5力所49,000千円)	
	富岡町	8 力所	28,000 千円 (水路7力所26,000千円、頭首工1力所2,000千円)	
	川内村	47 力所	158,000 千円 (田27力所30,000千円、畑7力所3,000千円、水路7力所10,000千円、道路2力所5,000千円、橋梁3力所10,000千円、農業集落排水施設1力所100,000千円)	
	双葉町	2 力所	6,000 千円 (頭首工1力所5,000千円、道路1力所1,000千円)	
	浪江町	7 力所	176,000 千円 (田1力所1,000千円、畑1力所39,000千円、水路3力所33,000千円、農業集落排水施設1力所100,000千円、道路1力所3,000千円)	
	葛尾村	22 力所	120,000 千円 (田21力所118,000千円、水路1力所2,000千円)	
	新地町	2 力所	20,000 千円 (頭首工1力所15,000千円、揚水機場1力所5,000千円)	
	飯館村	62 力所	139,000 千円 (田27力所39,000千円、畑9力所17,000千円、ため池1力所5,000千円、水路12力所19,000千円、道路12力所19,000千円、営農飲雑用水施設1力所40,000千円)	
	管内計	323 力所	1,414,000 千円	<小計11市町村>
	いわき	いわき市	42 力所	1,284,000 千円 (田8力所18,000千円、ため池2力所1,000千円、頭首工2力所6,000千円、水路15力所23,000千円、道路6力所6,000千円、揚水機5力所920,000千円、農業集落排水施設4力所310,000千円)
管内計		42 力所	1,284,000 千円	<小計1市>

<※全てのため池被災において、人的・家屋被害なし>

<計53市町村>

被害合計

2,329 力所

8,326,000 千円

※農地：田・畑など

(うち農地

968 力所

1,295,000 千円)

※農業用施設：ため池・道水路など

(うち農業用施設

1,331 力所

5,272,000 千円)

※農業集落排水施設：農村下水道

(うち農業集落排水施設

29 力所

1,719,000 千円)

※営農飲雑用水施設：農村上水道

(うち営農飲雑用水施設

1 力所

40,000 千円)

林地被害発生状況

別紙 4

令和01年10月19日(土)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林保全課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	2ヶ所	65,000千円	山腹崩壊、市道・河川に土砂流出
	二本松市 (継続調査中)	2ヶ所	47,000千円	山腹崩壊、仏閣・市道へ土砂流出
	管内計	4ヶ所	112,000千円	
県中	小野町	6ヶ所	200,000千円	人家裏の山腹崩壊、人家・物置損壊
	古殿町	1ヶ所	30,000千円	人家・墓地裏の山腹崩壊、墓石損壊
	平田村	1ヶ所	15,000千円	山腹崩壊、河川に土砂流出
	天栄村	2ヶ所	45,000千円	山腹崩壊、人家・用水路に土砂流出
	石川町	1ヶ所	25,000千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	田村市 (継続調査中)	1ヶ所	15,000千円	山腹崩壊、用水路に土砂流出
	管内計	12ヶ所	330,000千円	
県南	白河市	2ヶ所	未確定千円	山腹崩壊、国道等へ土砂流出
	泉崎村 (継続調査中)	2ヶ所	1,300千円	山腹崩壊、村道等へ土砂流出
	管内計	4ヶ所	1,300千円	
会津	(継続調査中)			
	管内計	0ヶ所	0千円	
南会津	南会津町	4ヶ所	100,500千円	溪流から国道、町道及び農地に土砂が流出
	下郷町 (継続調査中)	2ヶ所	55,000千円	溪流から県道に土砂が流出
	管内計	6ヶ所	155,500千円	
相双	相馬市	2ヶ所	85,400千円	国道115号線で空き家が土砂と共に流出ほか
	南相馬市	2ヶ所	362,900千円	山腹崩壊、土砂流出、負傷者1名、家屋損壊
	檜葉町 (継続調査中)	1ヶ所	200千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	管内計	5ヶ所	448,500千円	
いわき	いわき市 (継続調査中)	3ヶ所	90,000千円	山腹崩壊、国道・農地等へ土砂流出。 市体育館・店舗損壊。
	管内計	3ヶ所	90,000千円	
被害合計		16市町村	34ヶ所	1,137,300千円

林道施設被害状況

別紙 5

令和元年10月19日(土)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林整備課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	1 路線	10,000 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等 * 1伊達市柳沢線(集落生活道): 路体流出通行不可、応急復旧中
	伊達市 ^{*1}	5 路線	調査中 千円	
	二本松市	14 路線	調査中 千円	
	国見町	1 路線	調査中 千円	
	川俣町	1 路線	50,000 千円	
県中	郡山市	8 路線	5,500 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	田村市	6 路線	2,300 千円	
	天栄村	3 路線	12,200 千円	
	須賀川市	4 路線	31,000 千円	
	古殿町	1 路線	50,000 千円	
	石川町	4 路線	1,030 千円	
県南	白河市	8 路線	22,700 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	西郷村	4 路線	1,500 千円	
	泉崎村	2 路線	600 千円	
	棚倉町	11 路線	38,000 千円	
	矢祭町	4 路線	21,360 千円	
	塙町	10 路線	36,700 千円	
	鮫川村	5 路線	3,900 千円	
会津	喜多方市	1 路線	1,400 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	柳津町	4 路線	58,000 千円	
	三島町	4 路線	2,100 千円	
	会津美里町	7 路線	33,900 千円	
	会津若松市	12 路線	10,350 千円	
南会津	南会津町	34 路線	76,822 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	下郷町	19 路線	85,205 千円	
	只見町	3 路線	1,500 千円	
	檜枝岐町	1 路線	10,000 千円	
相双	相馬市 ^{*2}	1 路線	調査中 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等 * 2相馬市坂下新宿線(集落生活道): 路体流出、埋設水道管破損、通行不可、 応急復旧中
	南相馬市	9 路線	調査中 千円	
	檜葉町	2 路線	76,000 千円	
	富岡町	6 路線	5,420 千円	
	大熊町	3 路線	調査中 千円	
	双葉町	2 路線	調査中 千円	
	葛尾村	3 路線	1,650 千円	
	新地町	1 路線	調査中 千円	
	飯館村	10 路線	14,200 千円	
川内村	16 路線	52,470 千円		
いわき	いわき市	40 路線	218,400 千円	柿ノ沢線:擁壁傾き、人家被災 その他:路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等

被害合計 38 市町村 270 路線 934,207 千円(調査継続中)

(別紙6)

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ(林産物・林産施設・苗畑施設)

10月19日(土)11時現在

農林水産部 森林林業総室 森林整備課・林業振興課

農林事務所	状況	
県北	二本松市	菌床しいたけ栽培ハウス2棟が損壊、菌床に被害。(1件) 菌床しいたけ栽培ハウス1棟が浸水。(1件)
	福島市	製材工場が浸水。(1件) 菌床しいたけ栽培ハウス1棟が浸水。(1件)
	伊達市	菌床ひらたけ栽培ハウス5棟が浸水。(2件) 菌床なめこ栽培ハウス2棟が浸水。(1件)
県中	郡山市	木材加工工場、事務所、製材工場が浸水。(3件) 菌床しいたけ栽培施設(空調施設3棟、パイプハウス6棟)が 損壊、事務所が浸水。菌床培地等が流出。(1件)
	古殿町	製材工場が浸水。(1件)
	玉川村	製材工場が浸水。(1件) チップ工場の法面が崩落。(1件)
	小野町	製材工場が浸水。(1件)
	鏡石町	菌床しいたけ仕込み施設が浸水。(1件)
県南	矢祭町	製材工場が浸水。(1件)
	塙町	製材工場敷地の浸食・流出。(1件)
会津	猪苗代町	強風により工場(シャッター)が破損。(1件)
南会津		現時点で被害情報なし。(調査中)
相双	南相馬市	苗畑施設(ビニールハウス1棟)損壊。(1件)
	相馬市	製材工場が浸水。(1件)
	浪江町	製材工場が浸水。(1件)
いわき	いわき市	製材工場が浸水。(3件) 苗畑0.2ha(苗木7,500本)水没。(1件)

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ(林業構造改善事業整備施設)

10月19日(土)11時現在

農林事務所	状況	
いわき	いわき市	体育館への土砂流入。(1件)

査定前着工制度の活用状況
(応急仮工事・応急本工事実施地区)

令和01年10月19日(土) 12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室 農村基盤整備課

所在地	事業主体	地区名	工種	被害額 (千円)	実施額 (千円)	本・仮	着手日
飯舘村	飯舘村	大倉	営農飲雑用水施設	40,000	10,000	仮	R1.10.16
玉川村	玉川村	三ツ池	ため池	10,000	300	仮	R1.10.17
玉川村	玉川村	竜崎	農業集落排水施設	200,000	70,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	阿久津	農業集落排水施設	300,000	65,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	木村・小泉	農業集落排水施設	200,000	65,000	仮	R1.10.18
鏡石町	鏡石町	成田	農業集落排水施設	100,000	50,000	本	R1.10.18
計	4市町村	6地区		850,000	260,300		

<査定前着工制度>

査定前着工（応急工事）は、災害査定を待たずに復旧工事に着手できる制度。

復旧を急げば次の作付けに間に合う農地・農業用施設の復旧や、集落排水施設のように生活に直結した施設を早急に復旧する必要がある場合に活用できる。

<応急仮工事>

災害が発生し、そのまま放置すると被害が拡大する恐れがある場合に、必要に応じて事業主体（市町村等）の判断で実施した応急仮工事（仮設的な工事）も補助対象とすることができる。

<応急本工事>

応急本工事は、復旧計画樹立後、査定を待たずに災害復旧事業（復旧事業費が40万円以上であること）の一部又は全部を緊急に実施する復旧工事。

(第9報) 台風19号の被害状況等について

令和元年10月19日
総務部
13時30分現在

1 被害状況について

(1) 建物の被害等

- いわき合同庁舎の駐車場が全面冠水し、公用車数台及び庁舎地下室が浸水。
 - 駐車場の浸水は解消し、地下室排水作業も完了。
- 南会津合同庁舎及び南相馬合同合同庁舎、ふくしま自治研修センターにて雨漏り等が発生。
 - 解消済。
- 県立医科大学看護学部西側駐車場の法面の一部が崩落。

(2) 安否確認について

- 部内職員、人的被害なし。
- 県人会会員の被害情報なし。

(3) 私立学校について

- 次の学校において浸水被害の情報あり。

(私立幼稚園)

- ・みどり幼稚園 (相馬市中村)
- ・尚志幼稚園 (郡山市横塚)
- ・さかえ幼稚園 (いわき市内郷)
- ・小川幼稚園 (いわき市小川)
- ・あかい幼稚園 (いわき市平赤井)
- ・はるな幼稚園 (いわき市好間町)
- ・本宮幼稚園 (本宮市)
- ・九品寺附属平窪幼稚園 (いわき市平)

床上浸水

(私立高等学校)

- ・帝京安積高校 (郡山市安積町) 1階浸水
- ・日大東北高校 (郡山市田村町) 30cm~1m程度浸水

(専修学校)

- ・磐城学芸専門学校 (いわき市好間町) 120cm浸水
- ・ポラリス保健看護学院 (郡山市向川原町) 50cm浸水
- ・専修学校城南スクール (会津若松市城南町) 地下1階浸水
- ・郡山ヘアメイクカレッジ (郡山市笹川) 一部床上浸水

2 今後の対応等について

(1) 私立学校

- 県関連団体が行う融資制度の活用により、私立学校の復旧を支援。

(2) 市町村への人的支援

- 13市町村リエゾンに管理職級の職員を追加派遣。(17日～)

福島市、郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、二本松市、
田村市、伊達市、本宮市、鏡石町、石川町、玉川村、浅川町

- 避難所運営支援のため、職員18名を派遣。(16日～)

郡山市、いわき市、本宮市、伊達市

- 住家の被害認定業務に係る担当者向け研修会を開催。(10/17)
本日、被害認定実務研修会を開催。

【10月19日(土) 13:30現在】

1 文化センター(文化振興課)

(1) 被害状況

地下電気室などに雨水の進入。

トランス(変圧器)に水がかかったため、初期対応としてビニールで覆うとともに、水がかかった大ホール部分の電源を12日22:40遮断。

昨日、機器を乾燥させてから電源を入れた結果、12:00動作確認済。

(2) 12日以降の開館状況

① 12日

18:00に福島市からの「全員避難開始土砂災害に関する避難勧告」が出されたため、大ホールの催事の中止を決定(18:07)。

② 13日以降

通常どおり開館(8:30-19:00)。

2 ふくしま海洋科学館(生涯学習課)

(1) 被害状況 被害なし

(2) 12日以降の開館状況

① 12日

15:00閉館(通常 17:30閉館)

② 13日

10:00開館(通常 9:00開館)

③ 14日以降

通常どおり開館(9:00-17:30)。

3 東日本大震災・原子力災害伝承館<建設中>(生涯学習課)

(1) 被害状況 被害なし

4 荻野漕艇場(スポーツ課)

(1) 被害状況 被害なし

5 クライミングウォール(スポーツ課)

(1) 被害状況 被害なし

※ 10月19日の降雨による文化センターの状況について

(1) 被害状況

地下電気室などに雨水等の進入。

大ホール部分のトランス(変圧器)に水がかかったため、初期対応としてビニールで覆うとともに、大ホールの催事(福島県吟剣詩舞道第53回大会)は、来館者を小ホールに誘導(催事は小ホールで開催)したうえで、19日11時に電源を遮断。

※ 吟剣詩舞(ぎんけんしぶ)

漢詩や和歌を歌う「吟詠(ぎんえい)」と、吟詠に合わせて舞う「剣詩舞(けんしぶ)」を総称した日本の伝統的な芸道

(2) 今後の対応

雨水の浸入状況を監視するとともに、機器を乾燥させ動作確認を行う。



台風19号による被害状況について（生活環境部）

令和元年10月19日（土）13時30分現在

1 中間貯蔵施設、除染土壌等

施設等	状況
中間貯蔵施設関連	●異常なし。
特定廃棄物関連	●異常なし。
除染仮置き場関連	<p>●田村市フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流出したフレコンバッグについては、10/17までに20袋発見、18袋回収（うち11袋は空）、2袋未回収。 ・フレコンバッグの数量については、現在台帳との突き合わせにより確認中。なお、流出したフレコンバッグの中はほぼ可燃物と思われ、線量は0.3～1.0μSv/hである。 <p>●二本松市フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流出したフレコンバッグについては15袋で、隣接する口太川（くちぶとがわ）の下流域で調査中であり、10/18（金）に5袋回収（中身は全て空）。（全て可燃物で、線量は0.09～0.13μSv/hである。） <p>●川内村フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流出したフレコンバッグについては、10/17までに18袋を発見、2袋回収（1袋は空）、未回収は16袋（1袋は空であることを確認）。 ・河川に流出したフレコンバッグの数量は現在確認中。流出した数量は現在の保管物数と台帳との突き合わせ作業により確認している。（全て可燃物で、線量は0.18～0.25μSv/hである。） <p>●その他市町村の被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常なし（流出なし）：18市町村（全21市町村） 福島市、郡山市、白河市、本宮市、国見町、大玉村、三春町、広野町、川俣町、伊達市、須賀川市、桑折町、天栄村、西郷村、泉崎村、いわき市、相馬市、南相馬市 <p>●国直轄の被害状況（福島地方環境事務所情報）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯舘村内の仮置場からフレコンバッグ1袋が流出。10/13（日）午後股田川（まただがわ）堤防で確認。 ・流出したフレコンバッグは回収済み。 ・本件以外に当該仮置場及びその他の仮置場からの流出は現在のところ確認されていない。

2 廃棄物処理施設等

施設等	状況
産業廃棄物最終処分場	●異常なし。
一般廃棄物処理施設	<p>●富久山クリーンセンター（郡山市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ焼却施設の1階タービン室が浸水し、運転停止中。 ・し尿処理施設の地下ポンプ室への浸水のため停電し、運転不可の状況。 <p>●光陽クリーンセンター（相馬方部衛生組合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・断水により停止していたが、付近から水源を確保し10/15（火）18:30から運転再開。

3 公共交通機関

施設等	状況
鉄道 (JR)	<ul style="list-style-type: none"> ●通常運行中 東北・山形新幹線、奥羽本線、常磐線、磐越西線、只見線 ●東北本線の状況 黒磯～新白河間：ほぼ通常運行 新白河～安積永盛間：終日運休 ※運行再開まで2週間程度の見込み ※10/21(月)からバス代行輸送を予定 安積永盛～本宮駅間：10/18から本数を減らして運行 本宮～松川駅間：終日運休 ※運行再開まで1週間程度の見込み ※10/21(月)からバス代行輸送を予定 松川～福島駅間：本数を減らして運行 福島～仙台駅間：ほぼ通常運行 ●磐越東線は運休 ※郡山～小野新町間は、運転再開まで3週間程度の見込み ※小野新町～いわき間は、運転再開まで1ヶ月程度の見込み ●水郡線は運休 ※安積永盛～常陸大子(ひたちだいご)間は、11/1(金)運行再開予定 ※10/21(月)から東館(ひがしだて)～郡山駅間で臨時バス運転予定(土休日除く)
阿武隈急行	<ul style="list-style-type: none"> ●運行状況 ・福島～梁川駅間は通常運行中。 ・梁川以北は当面運行できない状況。(バス等での代替輸送なし) ●福島県側被害箇所 ・富野駅 発動発電機水没、軌道回路断絶 ・富野～兜駅間 土砂崩れ、コンクリート擁壁崩壊など2箇所 ・兜～あぶくま駅間 土砂崩れなど2箇所 ●宮城県側被害箇所 ・兜～あぶくま駅間 土砂崩れ、駅ホーム破損(あぶくま駅)など2箇所 ・あぶくま～丸森駅間 土砂流入、架線切断、信号柱被災など16箇所 ・角田～横倉駅間 線路陥没1箇所 ・岡～東船岡駅間 倒木、架線被災など3箇所
会津鉄道	●通常運行中。
野岩鉄道	●通常運行中。
福島交通 飯坂線	●通常運行中。
路線バス	<ul style="list-style-type: none"> ●県内各路線バスは道路状況等に応じ運行。 ●福島交通郡山支社冠水の影響により、同支社管内の一部路線を終日運休。

4 その他

項目	状況
災害廃棄物 処理関連	<ul style="list-style-type: none"> ●環境省より、10/15(火)から災害廃棄物処理に係る支援員の派遣を受け、県と国が被害の大きい市町村への訪問調査を開始し、延べ18市町村を訪問。 ●災害廃棄物の仮置場の設置状況について <ul style="list-style-type: none"> ・設置済み(18市町村) 郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、鏡石町、猪苗代町、棚倉町、石川町、矢吹町、玉川村、浅川村、古殿町、泉崎村、川内村 ・調整中(2市) 二本松市、白河市 ●県有地等の候補地をリストアップし、関係市町村に10/16情報提供済み。また、福島財務事務所から未利用国有地のリストが提供されたことから、関係市町村に10/19(土)情報提供済み。 ●郡山市の生活ゴミ、災害廃棄物については、県内5自治体、新潟県などで受入可能である旨を郡山市へ情報提供済み。また、国の仮設焼却施設でも受入れ見込み。 ●郡山市のし尿処理については、県内9自治体、県外2自治体で受入可能である旨を郡山市へ情報提供済み。 ●生活ごみやし尿処理の受入れ先は、概ね確保できたが、引き続き環境省と連携しながら処理施設までの輸送など円滑な処理に向け取り組んでいく。
悪質商法等	<ul style="list-style-type: none"> ●台風19号による被害に便乗した悪質商法等の注意喚起について、報道機関に依頼。
劇毒物の 流出	<ul style="list-style-type: none"> ●10/16、郡山市のメッキ工場(A社)からシアン化ナトリウムが流出していることを市の調査で確認。A社工場出口調整池の水質検査で、シアン化合物が排水基準を超えて検出。※検査結果 23mg/l(排水基準 0.5mg/l) ●10/18、郡山市のA社工場周辺調査で、近接している別のメッキ工場(B社)からもシアン化ナトリウムが流出していることを確認。B社工場排水の流出先側溝の水質検査で、シアン化合物が排水基準を超えて検出。※検査結果 78mg/l ●両事案について郡山市は、流出先の阿武隈川の河川管理者(福島河川国道事務所)に連絡し、同事務所では流域の市町村に情報提供を行っている。 ●水質検査結果(10/18現在) <ul style="list-style-type: none"> ・郡山市実施の1箇所(事業場排水の放流先水路)では、依然として環境基準(検出されないこと)を超えて検出(0.3mg/l) ・国(福島河川国道事務所)実施(郡山市内の阿武隈川5箇所)、県実施(本宮市及び二本松市の阿武隈川各1箇所)では、いずれも検出せず。 ●対応状況 <ul style="list-style-type: none"> ・10/18、郡山市はA社工場周辺の土壌調査を実施 ・郡山市では、引き続き近隣の住民へ周知するとともに、健康調査を実施したが、現時点で健康被害は確認されていない。 ・A社工場では、敷地内及び工場出口調整池の滞留水の回収を継続するとともに、放流先水路に流出防止措置を実施。 ・B社工場では、流出先側溝での廃液回収と、敷地外への流出防止措置を講ずるとともに、工場内の廃液回収を継続して実施している。



台風第19号による被害及び対応状況（保健福祉部）

10:00現在

1. 医療機関

(1) 被害状況

○断水中の医療機関

県中地方 : 15 診療所

相馬地方 : 3 病院 (渡辺、公立相馬、鹿島厚生)、39 診療所

いわき地方 : 4 病院、(長春館、舞子浜、整肢療護園、四倉)、51 診療所
→市町村、自衛隊の給水車等で対応中。

○ボイラー損傷

谷病院 (本宮市) : 暖房、入浴不可

→県、市、自衛隊で引き続き調整中。

(2) 活動状況

○DMAT (10/13から活動)

10/19 5チームが活動。(いわき市、本宮市)

○JMAT (10/14から活動)

○DPAT (10/14から活動)

10/19 活動継続 (被災自治体からのニーズ把握と派遣調整)

○福島県看護協会災害支援ナース (10/16から活動)

10/19 たむら市民病院、渡辺病院、谷病院で8人活動

2. 福祉施設

(1) 高齢者施設

重大な被害 9施設

・グループホーム 床上浸水3 (浅川町、本宮市、須賀川市)、
土砂流入1 (三春町)

・特別養護老人ホーム 床上浸水2 (伊達市、南相馬市)
断水2 (二本松市、いわき市)

・介護老人保健施設 床上浸水、給水施設の故障1 (本宮市)

→ 他の施設に一時避難避難している施設 5施設

給水車で飲料水を確保している施設 3施設

土砂を撤去し復旧を進めている施設 1施設

(2) 障がい者施設

重大な被害 9施設・事業所

・障がい者支援施設 断水2 (いわき市、相馬市)

→ 給水車の手配等により対応。

・グループホーム 断水5 (二本松市、相馬市)

→ 県の備蓄水供与等により対応。

・グループホーム 床上浸水2 (本宮市、須賀川市)

→ 同じ事業所内の別施設等に避難中。

3 水道施設

○断水 5市町村等 (二本松市、矢祭町、いわき市、飯舘村、相馬 (企))

○大規模な断水

(1) いわき市

- ・平浄水場の水没等により断水
- ・浄水場の復旧に向け電気設備等の被害状況の有無等を確認中
- ・いわき駅前の一部、明治団地、平成ニュータウン等の地区で断水解消

(2) 相馬地方広域水道企業団

- ・真野ダムから大野台浄水場までの導水管の損壊により断水
- ・導水管の復旧工事は完了し、他の水源も一部復旧したことにより、
昨日 (10/18) より各戸へ飲用以外の生活用水として順次配水を開始。
- 応急給水に支障が生じないように事業体と連絡を密にしながら必要な支援を行っていく。

4 災害ボランティア (募集窓口 各市町村社会福祉協議会)

	募 集 範 囲			
	限定無し	県内の方	自市町村及び 近隣市町村	自市町村のみ
募集中 16市町村	福島市、本宮市、 郡山市、須賀川 市、相馬市、いわ き市、南相馬市	石川町、玉川村	伊達市、田村市、 鏡石町	二本松市、川俣 町、浅川町、 三春町

→ 福島県社会福祉協議会がボランティアセンター設置をコーディネート
商工三団体 (福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団
体中央会) に対して保健福祉部と商工労働部が共同でボランティアの協力を要請
(10/17)

- ・災害ボランティア車両の有料道路等の無料措置については、10月16日から開始
- ・本日 (10/19)、悪天候のため、田村市、相馬市を除き活動を中止

5 健康管理等について

- ・県北、県中、相双保健福祉事務所が管内被災市町村と連携して、専門職による必要な支援ができるよう体制を整備。
- ・保健福祉事務所が、被害の大きかった地域において市町村とともに避難者の健康状況等を確認。(10/14~)
- ・厚生労働省と連携して保健師を派遣。

郡山市	青森県	2名/日	(10月19日(土)~11月9日(土))
いわき市	秋田県・札幌市	保健師 4名/日	(10月21日(月)~11月2日(土))
本宮市	県	保健師 6名/日	(10月21日(月)~11月16日(土))
本宮市	他県	保健師 派遣者数調整中	(10月28日(月)~11月16日(土))

6 義援金について

- ・県において「令和元年台風19号災害義援金」の受付を、ゆうちょ銀行は17日(木)から、東邦、福島、大東の三銀行については18日(金)から開始。

7. 医療・介護の一部負担金・利用料の全額免除措置について

国民健康保険及び介護保険の被保険者で、災害救助法の適用市町村の住民の方を対象に医療保険の窓口負担や介護保険の利用料の支払いが不要となる。

(1) 対象者

- ・罹災証明書の提示は必要なく、窓口で被災状況を口頭で申告する。
- ・後日、加入する保険者から確認が行われることがある。
- ・詳細は各保険者に問合せいただく。

次の①～⑤のいずれかに該当する方

- ① 住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をされた方
- ② 主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負われた方
- ③ 主たる生計維持者の行方が不明である方
- ④ 主たる生計維持者が業務を廃止、又は休止された方
- ⑤ 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方

(2) 対象期間

令和2年1月末まで

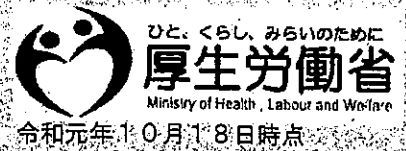
(3) 対象保険者（令和元年10月18日時点）

- ・災害救助法適用市町村のうち20市町村（国民健康保険・介護保険）
福島市、二本松市、郡山市、須賀川市、いわき市、桑折町、只見町、泉崎村、中島村、矢吹町、玉川村、古殿町、小野町、楢葉町、富岡町、大熊町、浪江町、新地町、南相馬市、伊達市
 - ・福島県医師国保組合（国民健康保険）
- 上記以外に、福島県後期高齢者医療広域連合、全国健康保険協会も免除対象保険者。



令和元年台風第19号の被災者の皆様へ

保険証や現金がなくても



医療機関等を受診できます

- **災害救助法の適用市町村の住民の方で、適用市町村の国民健康保険・介護保険、適用市町村が所在する都県の後期高齢者医療、協会けんぽ（以下の「対象保険者」に記載の保険者）に加入している場合、次の①～⑤のいずれかに該当する方は、医療機関、介護サービス事業所等の窓口でその旨をご申告いただくことで、医療保険の窓口負担や介護保険の利用料について支払いが不要となります。**

（令和2年1月末まで）

- ① 住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をされた方
※ 罹災証明書の提示は必要ありませんので、窓口で口頭で申告してください。
- ② 主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負われた方
- ③ 主たる生計維持者の行方が不明である方
- ④ 主たる生計維持者が業務を廃止、又は休止された方
- ⑤ 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方

対象保険者

[福島県]

福島市、二本松市、郡山市、須賀川市、いわき市、桑折町、只見町、泉崎村、中島村、矢吹町、玉川村、古殿町、小野町、楡葉町、富岡町、大熊町、浪江町、新地町、南相馬市、伊達市、福島県後期高齢者医療広域連合、全国健康保険協会

（上記以外に、一部の健保組合・国保組合についても免除される場合があります。詳細は各組合にお問い合わせください。）

※ この免除を受けるには、上記の①～⑤のいずれかに該当する必要があることから、医療機関等の窓口でご申告いただいた内容について、後日、ご加入の保険者から、確認が行われることがあります。

※ 上記の医療保険・介護保険の加入者であれば、都県外の医療機関等を受診、介護サービスを利用された場合にも支払いを求められることはありません。

※ なお、入院・入所時の食費・居住費などはお支払いいただく必要があります。

※ 上記以外の保険者については、医療保険の窓口負担や介護保険の利用料を支払っていただく必要がありますが、一定期間は支払いが猶予される可能性があります。詳細は各保険者にお問い合わせください。

- 被災者の皆様は、**保険証なしでも医療機関等を受診、介護サービスを利用できます。**

- **この窓口負担の取扱いについて、ご不明な点があれば、ご加入の各保険者にお問い合わせ下さい。**



差替

7 医療・介護の一部負担金・利用料の全額免除措置について

- ・国民健康保険及び介護保険の被保険者で、災害救助法の適用市町村の住民の方を対象に医療保険の窓口負担や介護保険の利用料の支払いが不要となる。

(1) 対象者

- ・罹災証明書の提示は必要なく、窓口で被災状況を口頭で申告する。
- ・後日、加入する保険者から確認が行われることがある。
- ・詳細は各保険者に問合せいただく。

次の①～⑤のいずれかに該当する方

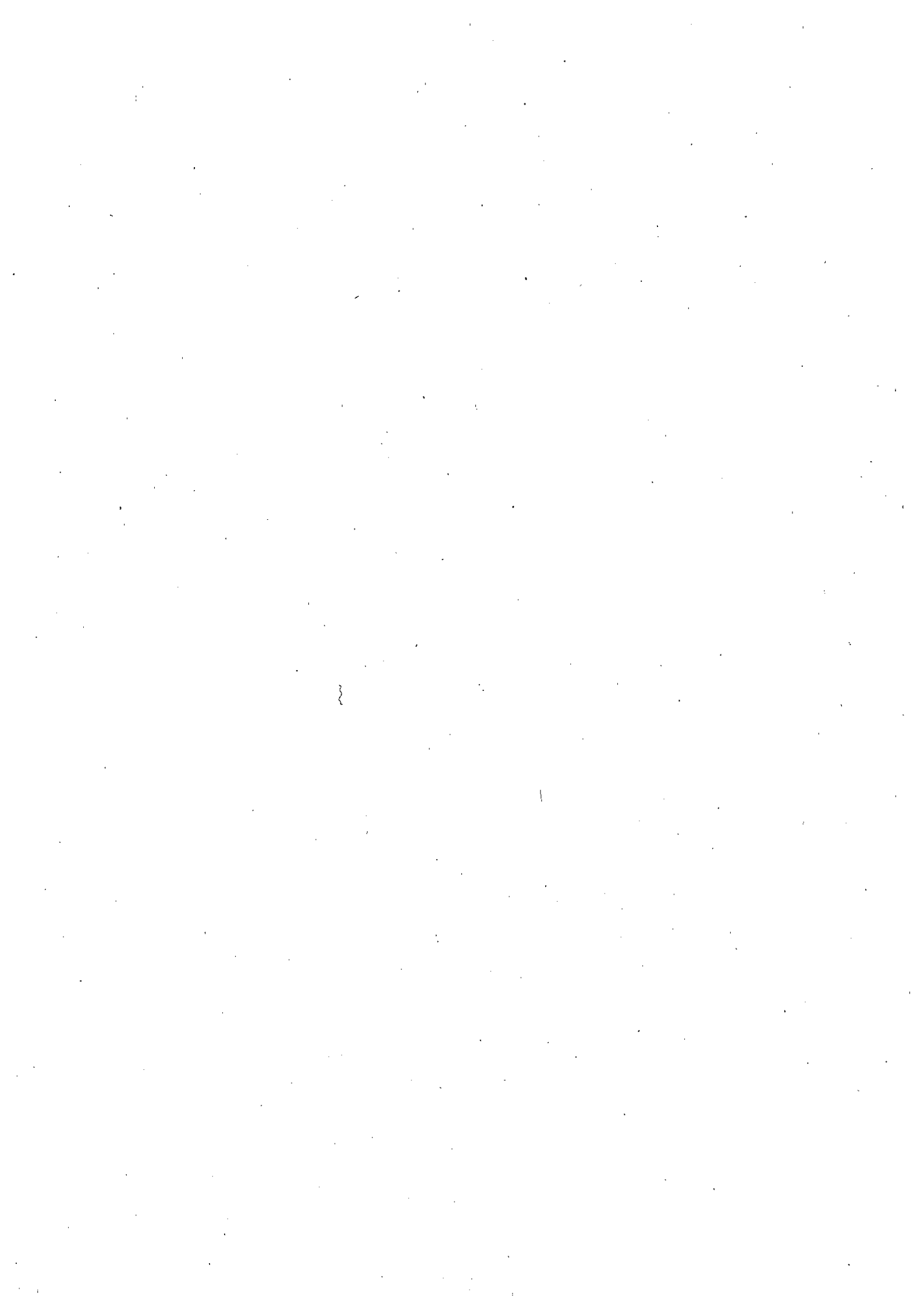
- ① 住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をされた方
- ② 主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負われた方
- ③ 主たる生計維持者の行方が不明である方
- ④ 主たる生計維持者が業務を廃止、又は休止された方
- ⑤ 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方

(2) 対象期間

令和2年1月末まで

(3) 対象保険者（令和元年10月19日時点）

- ・災害救助法適用市町村のうち37市町村（国民健康保険・介護保険）
福島市、二本松市、郡山市、須賀川市、いわき市、桑折町、只見町、泉崎村、中島村、矢吹町、玉川村、古殿町、小野町、檜葉町、富岡町、大熊町、浪江町、新地町、南相馬市、伊達市、白河市、会津若松市、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、檜枝岐村、会津美里町、棚倉町、西郷村、平田村、三春町、川内村、双葉町、葛尾村、飯舘村、田村市
 - ・福島県医師国保組合（国民健康保険）
- 上記以外に、福島県後期高齢者医療広域連合、全国健康保険協会も免除対象保険者。



台風19号に伴う被害状況

令和元年10月19日(土)

13時30分現在

《被害状況》

1 企業・工業団地の被害状況

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県北	福島市	南福島地区	ガラス繊維製造業	工場内一部浸水(50cm~1m)。漏電対策のため全ライン稼働停止。完全な操業再開には期間を要する見込み。
	二本松市	平石高田工業団地	鉄鋼業	工場一部浸水、操業停止中。
	伊達市	梁川工業団地	電子デバイス製造業	約1m冠水したが、水が引いて清掃・復旧作業中。特別高圧受変電設備の点検に時間がかかり、復旧の目途が立っていない。来週には判明する見込み。
			非鉄金属製造業	工場内浸水(30~40cm)。水は引いて清掃作業中。設備機械も浸水し、現時点では操業再開の見通しが立っていない。
			【工業団地の状況】	団地全体が冠水。水は既に完全に引けており、車両などの通行も通常どおり。
		見城坂工業団地	【工業団地の状況】	調整池法面崩落。
	伊達第一工業団地	【工業団地の状況】	浸水被害あり。詳細確認中。	
	本宮市	棘沢地区	金属製品製造業	浸水被害あり。既に水は引いた。被災状況確認中。
		本宮地区	縫製業	建屋1階が浸水したため、電圧機・ボイラー・機材等、全てが水没し操業停止。
			医療機器販売・卸売業	電話不通で、詳細な被災状況不明。
	川俣町	川俣西部工業団地	【工業団地の状況】	団地入口の法面が一部崩落、操業に影響なし。
		中山工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。
県中	郡山市	郡山中央工業団地	精密機械器具製造業	工場敷地の9割が浸水、現在は水が引けた。現時点では事業再開の見込みは立たない状況。
			木材加工業	1m以上の浸水があったが、水は引けた。14日14:30 電気復旧。
			電子デバイス製造業	工場は床上で60cm~1m程度浸水。電話、水道は復旧、停電で非常用発電機で対応中。現時点では操業再開の見通し立たず。
			食料品製造業	約1.5m浸水。水が引き清掃作業や設備点検等を進めており、早ければ今週中に全面稼働。
			電気機械器具製造業	約1.5m浸水し、1階部分が機能停止。水が引き清掃中、設備点検後来週中の再稼働予定。
			【工業団地の状況】	大規模冠水。被害詳細確認中。
	郡山市	郡山食品工業団地	食料品製造業	工場内最大約40cm浸水し、多くの設備が水没。現在は水没の無かったラインのみ稼働、完全復旧には期間を要する見込み。
			食料品製造業	工場は被害なく通常どおり稼働中。梱包資材業者が被災した関係で出荷は減少している。
			食料品製造業	工場は被害なく通常どおり稼働中。原材料の納入が一部滞っており、今後一部減産の可能性あり。
			【工業団地の状況】	団地内の複数箇所浸水があったが、床上浸水は1社だけ。過去の8、5水害の教訓で工場の基礎を高くしている企業が多いため。
楸塚地区	医療機器製造業	浸水20cm、1階で使用できなくなった機器があるため、2階で操業している。		

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県中	須賀川市	下宿地区	有機化学工業製品製造業	工場内の泥の清掃はほぼ完了、電源室の復旧が来週予定で現在もライン全停止。操業再開は設備の通電確認後となり、設備が無事な場合は約2週間後、交換が必要な場合は更に期間を要する見込み。
		須賀川テクニカルリサーチガーデン	【工業団地の状況】	一部区画（未分譲区画）で小規模な法面の崩壊、団地内の立木の倒壊あり。
		卸団地	【工業団地の状況】	浸水被害あり、詳細状況確認中。
	田村市	田村西部工業団地	輸送用機械器具製造業	上水道の断水が復旧し、通常どおり操業している、
		田村西部工業団地、船引第二工業団地	【工業団地の状況】	上水道が復旧し、供給再開済み。
		船引町	業務用機械器具製造業	工場が50cm以上浸水。機械・車両が水没し使用不能となり、事業再開まで期間を要する見込み。
	浅川町	大葉輪	医療・理化学機器製造業	一部浸水したが、短時間で清掃し、通常操業中。
県南	白河市	工業の森B工区	【工業団地の状況】	周囲（市有地）法面4か所崩落。
		工業の森C工区	【工業団地の状況】	市道法面崩落。
	泉崎村	泉崎中核工業団地	【工業団地の状況】	団地内で法面崩壊あり。
相双	相馬市	相馬中核工業団地	輸送用機械器具製造業	工業用水が取水可能となり、通常操業に向け準備中。
		【工業団地の状況】	工業用水が取水可能となる。上水道は停止中。	
	相馬南第二工業団地	輸送用機械器具製造業	断水のため、水を多く使用する部門は稼働が厳しくなっている。	
	川内村	田ノ入工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。
新地町	新地南工業団地	【工業団地の状況】	断水により上水道の供給停止。	
いわき	いわき市	四倉中核工業団地	鉄鋼業	断水で、取引先から水の供給を受けている。納品の遅れが生じる見込。従業員の一部が被災（住宅、車）しており、水と人員の確保が課題。
			土石製品製造業	断水しており、他地域からタンクローリーで水を調達し本格再開に向け調整中。
			業務用機械器具製造業	断水しており、貯水を利用して通常通り稼働しているが、いずれ水を使用しない業務のみ行うことを検討。
			土石製品製造業	断水しており、一部の業務のみで工場稼働中。
			【工業団地の状況】	上水道が断水。
		好間中核工業団地	生産用機械器具製造業	工業用水が供給停止のため、上水道に切り替え緊急対応中。社員の2割以上が住宅や車の被害、断水の影響が有り。
			【工業団地の状況】	工業用水が供給停止。
			好間地区	ロボット開発製造
落合工業団地	医薬品製造業	一部床上浸水あり、現在は排水済み。設備被害があり、点検中。		
赤井地区	輸送用機械器具製造業	工場が最大2m浸水被害あり、設備機械が水没し操業停止中。		

2 県内事業者の被害状況

(1) 商工団体・金融機関

① 県北管内

浸水被害報告あり・・・国見町商工会、保原町商工会、本宮市商工会、あだたら商工会、福島商工会議所、二本松商工会議所、伊達市商工会

② 県中管内

浸水被害報告あり・・・富久山町商工会、安積町商工会、田村町商工会、大東商工会、船引町商工会、石川町商工会、鏡石町商工会、須賀川商工会議所、郡山商工会議所

③ 県南管内

浸水被害報告あり・・・泉崎村商工会、棚倉町商工会、矢祭町商工会、塙商工会、白河商工会議所

④ 南会津管内

被害報告あり・・・南会津町商工会

⑤ 相双管内

浸水被害報告あり・・・檜葉町商工会、富岡町商工会、大熊町商工会、双葉町商工会、浪江町商工会、飯館村商工会、川内村商工会、相馬商工会議所、原町商工会議所、宇多川町商店街振興組合（相馬市）、相馬市駅前商店街振興組合（21会員）

⑥ いわき管内

浸水被害報告あり・・・好間町商工会、内郷商工会、小川町商工会、いわき商工会議所

被害報告あり・・・四倉町商工会（断水による休業13会員 旅館、理容業、食堂等）、久ノ浜商工会（断水による休業6会員）

⑦ 金融機関

東邦銀行

・梁川、本宮の2支店が床上浸水し休業中。

須賀川信用金庫

・本部隣の西川支店床上浸水のため休業中。

・石川駅前、須賀川市川東のATM休止。

福島県商工信用組合

・本宮支店 営業再開不能。移転検討中。

(2) 商業施設

① 主なスーパーマーケット等の営業状況

○下記の店舗について、浸水被害により営業を見合わせている。

(主なスーパーマーケット)

- ・ヨークベニマル新本宮館町店 (本宮市)

※20日(日)より店頭販売開始(終了期間は未定)

- ・ヨークベニマル梁川店 (伊達市)

※20日(日)より店頭販売開始(終了期間は未定)

- ・リオンドール浅川店 (浅川町)
- ・スーパーマート平窪店 (いわき市)
- ・業務スーパー安積店 (郡山市)

(主なホームセンター)

- ・ダイユーエイトいわき好間店 (いわき市)
- ・ダイユーエイト浅川店 (浅川町)
- ・コメリ赤井店 (いわき市)

※コメリ相馬店 (相馬市) は、店舗の入口付近での対面販売のみ

② 公設商業施設

避難解除等区域において市町村が設置している公設商業施設 (10市町村11施設) については、現在、通常どおり営業中。

3 商工労働部関係施設の被害状況等

- ・一部の施設で倒木等の被害が発生しているものの、大きな被害はなし。
- ・周辺道路等が冠水した影響で休校しているテクノアカデミー郡山は、23日(水)から再開予定。
- ・郡山市社会福祉協議会より災害ボランティアセンターの開設依頼があり、それを受けてテクノアカデミー郡山校内に19日(土)から設置。(雨天のため20日以降に延期)
- ・当センターとして利用する(貸し出す)施設は、体育館、車庫、駐車場の一部、及び付帯施設(トイレ、水道等)。

4 その他

- ・「大規模災害時における労働・社会保険等の相談に関する協定」(平成28年8月締結)に基づき、福島県社会保険労務士会が、台風19号に伴う被災中小企業や被災労働者からの労働関係の相談に応じる電話相談ホットラインを21日(月)から開設予定

《課題》

- ・事業者の被災（被害）状況の詳細確認
- ・主要工場等の復旧への課題、見通しを把握した上での県における対応

《今後の対応》

引き続き、被災状況等の情報収集を行うとともに、商工関係団体や企業等の要望等の把握に努める。

また、事業者の一刻も早い事業再開に向け、県の制度資金（外的変化対応資金）などにより支援する。

令和元年10月19日

福島県商工労働部雇用労政課
課長 熊耳 知徳

内2961 直通024-521-7273
主幹兼副課長 川上 幸洋
内2961 直通024-521-7273

台風19号に伴う労働関係の電話相談ホットラインの開設について

このたびの台風19号により被災した中小企業経営者や被災労働者の方々の様々な労働関係等の相談に応じるため、福島県と福島県社会保険労務士会が締結した「大規模災害時における労働・社会保険等の相談に関する協定書」（平成28年8月18日締結）に基づき、福島県社会保険労務士会内に電話相談窓口を開設しますのでお知らせします。

記

- 1 専用電話番号及び受付時間等
電話番号 024-526-2270
受付時間 平日の午前9時から午後4時まで
開設期間 令和元年10月21日（月）から当面の間
- 2 対象者
中小企業経営者、被災労働者等
- 3 受け付ける相談内容
 - ・被災に伴う休暇の取扱いに関する相談
 - ・雇用保険（失業給付）の手続き等に関する相談
 - ・労災保険における給付の手続き等に関する相談
 - ・健康保険証や年金手帳の再発行等に関する相談 など

台風19号による被害状況について

令和元年10月19日

観光交流局

1. 宿泊施設

- 全体として、10月12日～14日に予約のキャンセルが多数発生。
また、現在も断水や交通機関の運休等により、会津方部も含めてキャンセルが生じている状況。
- 飯坂温泉では、源泉を汲み上げるポンプ等が被災したため休止中の公共浴場等あり。
- 母畑温泉では、浸水被害により休業中の旅館あり。
- 木賊温泉・湯ノ花温泉では、河川に面した公共浴場等が流失。
- 相馬市では、断水のため松川浦地区の宿泊施設が休業状態。
- いわき市では、市内北部が断水のため、湯本温泉で避難者等への支援（無料入浴）を開始。

2. 観光施設等

- 交通網の寸断、断水等の影響により、休業や来客の減少が生じている。

3. 県産品関係事業者

(1) 酒造関係

- 郡山市、本宮市の事業者が被災。
- 郡山市の共同精米所も被災し、新酒の仕込みに影響大。

(2) 醸造関係

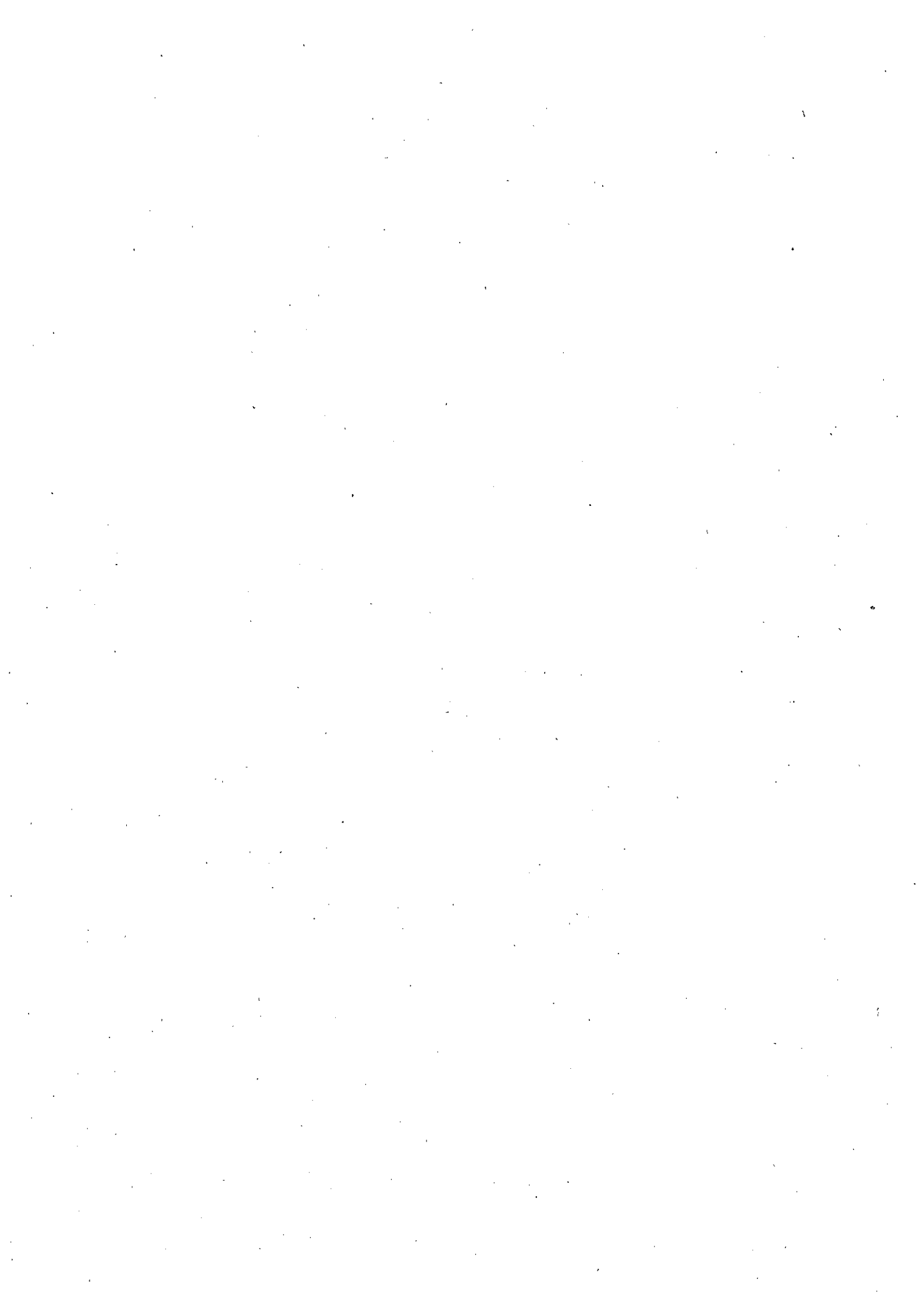
- 郡山市、本宮市の事業者が被災。

(3) 伝統工芸・地場産業

- 伊達市（梁川町）のニット製品生産事業者の多くが被災。

4. 福島空港関連

- 郡山駅前～福島空港間のリムジンバスが10/18から運行再開。



台風19号の被害状況（第9報）

令和元年10月19日 13時30分現在

企業局施設に関する被害状況、経過及び対応方針は次のとおりである。

1 好間工業用水道（いわき市）

(1) 被害状況

赤井取水場が冠水しポンプが稼働停止となった。

(2) 経過

- ・ 工業用水の供給を現在も停止中。（13日午前3時55分～）
- ・ ユーザー企業（8社）には電話等により連絡済。
- ・ 取水場の復旧状況については次のとおり。

14日 周辺道路の冠水が解消。取水場の排水作業を開始。

15日 排水作業及びポンプの状況確認完了。

修理及び復旧に必要な部品の手配を実施中。

16日～ 修理及び復旧に必要な部品の手配を継続中。

(3) 今後の対応方針

ポンプ等の機械・電気設備については、今月末頃までに修繕等を完了する見込み。

その後、浄水場への注水作業及び水質調整等を行った上で送水を再開。

2 相馬工業用水道（相馬市、新地町）

(1) 被害状況

土砂崩れ等による導水管路での漏水のため、ユーザーへの配水が不能となった。（当該導水管路は相馬地方広域水道企業団の上水供給（相馬市、新地町、南相馬市鹿島区）と併用）

(2) 経過

- ・ 工業用水の供給が停止。（13日午前4時45分～）
- ・ 宇多川沿いの管路破損の復旧状況については次のとおり。

13日 関係機関（相双建設事務所、相馬地方広域水道企業団等）との協議を実施。

14日 被災箇所での測量調査及び流木等の撤去が完了。

15日 導水管設置の基礎工事及び導水管の接続作業が完了。

16日 導水管布設工事の完了。

被災箇所から浄水場までの管路の水の充てん作業完了。

17日 浄水場からユーザーまでの管路の水の充てんが完了。

水の濁度が基準内（15度以下）になれば、正式に給水再開。

19日 13時現在の濁度

ダム～浄水場：260、薬品処理後：12

濁度が安定するまで状況確認を継続。



台風19号による被害について

令和元年10月19日 13:30
教育総務課

《被害の現状》 現時点で収集した被害状況は以下のとおり

◎ 県立学校、市町村立学校等の被害の状況

被害	学校数	計
校舎の 床上浸水	小学校5校、県立高校1校 (うち小学校1校は復旧済み)	6校
停電	小学校4校、中学校1校、県立高校2校 (うち小学校4校、中学校1校、高校1校は復旧済み)	7校
断水	小学校39校、中学校17校、県立高校7校、特別支援6校 (うち小学校6校、中学校4校、高校1校は復旧済み)	69校

※ その他、雨漏りや敷地、附属施設等に被害が見られる。

◎ 休校の状況

給水等による生活用水の確保に伴い、多くの学校が21日(月)再開。
なお、校舎の浸水被害があった郡山市の小学校では、他学校での児童の受入れにより、23日(水)からの授業再開を見込んでいる。

＜21日(月)の休校数＞ ※ ()内は18日(金)の休校数

- ・ 県立高校 2校(4校)
 - ・ 特別支援学校 0校(4校)
 - ・ 公立小中学校 4校(29校)
- 計6校(37校)

※ 当面の間、翌日の休校情報(17:00時点)を県HPに掲載。

《課題及び対応の方向性》

No	主な課題	対応の方向性
1	被災児童生徒の心のケア	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー派遣
2	公共交通機関運休に伴う通学困難生徒が多数(数百人規模の見通し)	生徒のための代替バス運行の調整 実施時の事前周知の徹底
3	再開する学校への人的支援	スクールサポートティーチャー、スクールサポートスタッフの増員等
4	校舎等の衛生環境の確保	被災状況の調査、清掃委託等の検討
5	被災設備等の復旧	被災状況の調査、復旧計画策定及び予算化
6	流失等した教科書・学用品等の手配	教科書(小中)の速やかな再給与 学用品等の無償提供の検討

I 県立学校、県立施設等及び市町村公立小中学校の被災状況(主なもの)

1 県立高校、特別支援学校

No	方部	高等学校名(所在地)	被害状況等
1	県北	福島北高校(福島市)	ボイラー煙突倒壊
2	県中	田村高校(田村市)	校庭等崖崩れ
3	県南	修明高校(棚倉町)	ビニールハウス破損、倒木等
4	相双	相馬東高校(相馬市)	校舎1階浸水、断水、停電
5	相双	相馬農業高校(南相馬市)	農業管理等シャッター等破損
6	相双	ふたば未来学園学園(広野町)	校舎裏フェンス一部倒壊
7	いわき	いわき海星高校(いわき市)	屋上防水シート破損
8	いわき	好間高校(//)	体育館、柔道場床上浸水
9	いわき	聴覚支援平校(//)	校舎雨漏、浄化槽浸水・逆流

※ No9(浄化槽被害)について復旧済み。

2 県立施設・出先機関

No	施設名等(所在地)	被害状況等
1	あづま荘(福島市)	地下室浸水(雨漏り)
2	図書館・美術館(福島市)	書庫・通用口(雨漏り)
3	教職員公舎(いわき市)	1階浸水

※ No2について解消済み。

3 市町村公立小中学校

No	方部	教育委員会	学校名(被害状況等)
1	県北	伊達市	小国小(校舎浸水)
2	県北	川俣町	川俣小(校舎浸水)
3	県中	郡山市	永盛小・赤木小・小泉小(校舎浸水)
4	県中	石川町	石川小(法面崩れ)
5	県南	白河市	関辺小(校庭土砂崩れ)、東北中(ガラス破損)
6	南会津	下郷町	下郷中(裏の土手崩落)
7	南会津	檜枝岐村	檜枝岐小中(地下浸水)
8	相双	相馬市	中村二中(断水、太陽光パネル破損)
9	いわき	いわき市	平四小(断水)、小川中(校庭冠水)

※ No1、No7及びNo9(平四小(体育館地下室浸水))について復旧済み。

橋の崩落、道路の寸断等により、登校に支障の出る可能性あり。

給食センターで、今後、断水等による調理困難が想定される。

II 県立学校及び市町村公立小中学校の休校の状況

1 県立学校

方部	学校名
相双・いわき	2校(相馬東、平工業)

※ 休校していた県北地方(5校)、県中地方(11校)、会津地方(6校)、相馬東を除く相双地方(4校)、平工業を除くいわき地方(8校)の県立学校は10月21日(月)までに学校(最大36校(15日時点)中、34校)再開見込み。

2 公立小中学校

No	市町村	休校数等
1	郡山市	3校(小泉小、永盛小、赤木小)
2	いわき市	1校(平四小)
合計		4校

※ 休校していた伊達市(21校)、本宮市(3校)、郡山市(2校)、須賀川市(1校)、田村市(1校)、埴町(2校)、相馬市(13校)、南相馬市(4校)、平四小を除くいわき市(28校)は10月21日(月)までに学校(最大79校(15日時点)中、75校)再開見込み。

いわき市への給水支援状況

令和元年10月18日
21時00分現在

- 現在、いわき市独自によるもののほか、日本水道協会の調整による全国の水道事業者、自衛隊、その他民間等支援の合計35台（17日実績のうち自衛隊は7台）が分担して給水活動を実施している。
- 10月21日に休校再開を見込む学校があるため、いわき市教育委員会との協議も踏まえて、いわき市から日本水道協会に給水車の追加要請が10/18にあった。
- 厚生労働省から日本水道協会に対し、福島県向け給水支援の即応体制を整えるよう事前に依頼し、17日までに体制が整っていたことにより、19～20日に順次到着する予定。

10/18までの日本水道協会による支援対応

・福島県支部	2台
・山形県支部	4台
・青森県支部	1台
・秋田県支部	2台
・宮城県支部	1台
計	10台

10/19からの追加支援対応（+20台）

・茨城県支部	1台
・群馬県支部	5台
・埼玉県支部	6台
・千葉県支部	8台
計	30台

※水道事業者で所有している給水車は1台2t若しくは4t

厚生労働省医薬・生活衛生局水道課調べ

